

# 北陸地域における創業事例集

～創業支援促進・活用のための支援事例・創業事例～

平成30年3月

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

## はじめに

平成26年1月に産業競争力強化法が施行されて以降、北陸支局管内（富山県・石川県内）では31市町で同法に基づく創業支援事業計画が認定され、地域の創業支援機関との連携により、様々な創業支援の取り組みが行われ、多くの創業希望者が夢を実現しています。同法は施行から5年目を迎え、現行の創業希望者への支援に加えて、創業に関する普及啓発の取組も支援対象とすべく、法改正作業が進められているところです。

北陸支局では、この機会に北陸地域で取り組まれた創業支援に係る事例を取りまとめることとしました。本事例集は、富山県・石川県内の自治体や創業支援機関の創業支援の取組を紹介する「取組事例」とその支援を受けて創業した「創業者事例」を支援者と創業者の視点からご紹介します。

本事例集が自治体、商工関係団体及び金融機関等の創業支援に関わっている皆様及び創業希望者や創業に少しでも関心のある皆様の参考になれば幸いです。そして事例集の作成にご協力いただきました、自治体・創業支援機関のご担当者の皆様、創業者の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、今後の更なるご発展をお祈りいたします。

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 産業課

# 創業者一覧

## 富山県

支援自治体	タイトル	業種
富山市	<b>株式会社SUDACHI（小川順大）</b> リハビリのノウハウを活かした企業向け研修を展開	企業研修介 護保険事業
富山市	<b>Ridge Line（兵部智代）</b> 子育ての経験を強みに！初心者も通いやすい ボルダリングジムを開業	スポーツ施 設運営
高岡市	<b>フィットテック株式会社</b> <b>（桐井秀樹）</b> 自ら開発した装置を継続開発。社内ベン チャーからの独立！	FA機器の製 造・販売
氷見市	<b>ハンドメイドベーカリー ぶんぶん</b> <b>（真田彩）</b> 本物のパンで伝える幸福・口福のパン屋	飲食業 （パン）
小矢部市	<b>リナース餃子（福田茂幸）</b> 老若男女に食べやすい餃子の本場中国西安の 味を提供	飲食業 （餃子）
射水市	<b>ヨネジム（米山雄一）</b> やりたいことを楽しむための体力・体型づく りを通して地域社会に貢献。マンツーマンで あなたの健康をサポート！	パーソナル トレーニン グジム
富山県	<b>株式会社笑農和（下村豪徳）</b> 農業にITを活用する新分野に挑戦	スマート農 業コンサル ティング

# 石川県

支援自治体	タイトル	業種
七尾市	<b>One★Day★Fam（宮谷政己）</b> スポーツで頑張る子供たちを応援したい！熱い思いで創業！	簡易宿泊業 （合宿所）
輪島市	<b>海幸（木村吉隆）</b> 輪島港直送の新鮮な魚介類を多くの人に味わってほしい！	飲食店 （海鮮）
輪島市	<b>Café bar Agradito（田邊和久）</b> 輪島とスペイン料理のコラボレーションで地元を元気に！	飲食店 （カフェバル）
加賀市	<b>ヒラクベーカリー （開道みゆき・開道さつき）</b> 家族や友人が笑顔になるパンを販売！Uターンで姉妹の夢を実現	パン・菓子 製造販売業
白山市	<b>山立会（有本勲）</b> 白山麓の「里山」を舞台とした多角経営への挑戦！	食料品製造業・小売業
能美市	<b>ZOO TIME（藤井匠也）</b> 動物本来の姿を伝えたい！他にはない教育に特化した移動動物園	教育体験型 移動動物園
津幡町	<b>GONJIRO（矢田勝視）</b> 地産地消をPR！地元で根差した町内初のパスタ専門店	飲食業 （パスタ）
中能登町	<b>能登デジタルネットワーク （大島圭輔）</b> 最先端の技術を強みに創業し、移住先の中能登町でワーク・ライフバランスを実現！	歯科技工

# 支援取組一覧

## 富山県

実施機関	タイトル	
魚津市、 富山大学	魚津三太郎塾	魚津市
アシシステム税 理士法人	夢を叶える★ にいかわ創業スクール	魚津市、富山市、黒部市 滑川市、入善町、上市町
氷見市、 氷見市商工会 議所	創業サポート室・ 創業チャレンジスペース	氷見市
砺波商工 会議所、 庄川町 商工会	となみ創業講座	砺波市
上市町	女性のためのプチ起業塾	上市町
入善町 商工会	創業スクール	入善町

## 石川県

実施機関	タイトル	
金沢市	起業支援PRプロジェクト 「はたらこう課」	金沢市
金沢市、金沢信用 金庫、のと共栄信 用金庫、北陸信用 金庫、鶴来信用金 庫、興能信用金庫	創業者応援ブース 「北陸ビジネス街道2016」	金沢市

実施機関	タイトル	
輪島市	輪島市起業・新規出店支援事業	輪島市
輪島市	輪島市商業活性化推進支援事業	輪島市
羽咋商工会、 羽咋市	創業支援セミナー開催事業	羽咋市
白山市、 白山商工会議所	はくさん創業応援塾	白山市
能美市 商工会	創業塾	能美市
野々市市 商工会	創業塾	野々市市
中能登町、中能 登町商工会	中能登町創業支援ネットワーク 中能登町創業支援補助金制度	中能登町
興能信用金庫、 金沢大学	能登里山里海創業塾	珠洲市、能登町 穴水町

## 北陸地域

実施機関	タイトル	
富山県、(公財)富 山県新世紀産業 機構	とやま起業未来塾	
石川県	スタートアップビジネスプランコンテスト	
中部経済産業局電 力・ガス事業北陸 支局、(独)中小企 業基盤整備機構、 中小企業庁	北陸地域★創業支援1日勉強会	

## リハビリのノウハウを活かした企業向け研修を展開

～補助金等の支援機関の支援を活用して下さい！～



### ★創業者概要

業種：企業研修事業・介護保険事業（通所介護）

住所：富山県富山市婦中町速星593

雇用者数：6人

創業：平成26年3月10日

電話番号：076-461-6627

HP：<https://kenkoukeiei.co.jp/>（企業研修部門）

### ★事業概要

企業研修事業：

ビジネスゲーム「健康経営ゲーム®」を使用した、企業研修事業を実施。

管理職のマネジメント研修で多く使われる手法ですが、フィジカルヘルスやメンタルヘルス、組織マネジメント・コミュニケーションから成り立つ要素をゲームで模擬体験することで、健康と業績の関係について『楽しく・自然に・自分の力で』気づくことができます。新人研修から管理職研修、採用研修やメンタルヘルス研修などにも親和性が高く、多方面と協業が可能です。

介護保険事業：

リハビリ特化型デイサービス「リハビリ倶楽部」を運営。送迎時にもリハビリ専門職が行うことで、より生活に密着したリハビリのご提案が可能としていることが最大の強みです。



補助金を活用して開発した新サービス「健康経営ゲーム®」

### ★事業の強み・ポイント

企業研修事業：リハビリテーションのノウハウを活かした、健康教育を提供。生産年齢からの健康予防の必要性を考えることで、健康という観点から企業の成長を応援。

介護保険事業：リハビリ専門職が多く、質の高いリハビリを介護保険で提供が可能。

### 創業年表

#### 出来事

2014年3月10日

株式会社SUDACHI設立

2014年7月1日

リハビリ特化型デイサービス「リハビリ倶楽部」開業

2017年2月

ビジネスゲーム「健康経営ゲーム®」完成

## 創業しようと思ったきっかけ

高校生の時に膝を怪我し手術・リハビリを受けたことをきっかけに、リハビリ専門職である理学療法士を目指し、総合病院に理学療法士として就職しました。急性期医療から在宅医療の現場で、様々な疾患や障害と向き合う中で、在宅医療・リハビリの重要性を実感し、自分の理念を通したリハビリの提供を行いたいと志し創業しました。

## 挑戦・学び

患者様の思いから生まれた健康経営ゲーム®ですが、良いものだとしても売れるかはまた別であるということに改めて学びました。健康を学ぶことは、開発当初十分に社会に浸透しておらず、周知には苦労しましたが、企業が抱える悩みは何か？という視点からマネジメントの要素で周知を図り、最終的に健康について考えられることを意識しました。

## 創業支援を受けた感想

創業時は、ヒト・モノ・カネの資源が特に少ない状況かと思います。その中で、補助金などの支援は創業時には必ず役に立つもので、これから創業される方も是非ご活用されたほうが良いかと思います。

## 課題・これから

新規事業を展開するにあたって、自社だけでは出来ない事も多くあるので、多くの方々や企業様と協業し、全国展開を達成します。

## この支援策を活用しました！

### とやま中小企業チャレンジファンド事業（実施：富山県新世紀産業機構） 商品開発や販路開拓等様々なメニューで中小企業者を支援しています

#### 支援者の声

事業計画の策定にあたり、理念、目的、ターゲットを明確にした上、将来的なビジョンをより具体的に落とし込むよう支援しました。広いネットワークを活かし、購入見込みの高い事業所をプロット、売上計画の積み上げを行うなど、綿密な事業計画を立てたことにより、円滑に進捗できていると思います。また、資金計画では、他の支援機関とも連携し支援の輪を広げるよう努めました



富山県新世紀産業機構  
(富山県よろず支援拠点)  
上田 玲子

### 小規模事業者持続化補助金（実施：富山市南商工会）

小規模事業者が、商工会議所・商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、販路開拓等に取り組む費用を補助します。

#### 支援者の声

テナント物件での創業であり、介護施設として作られた建物ではなかった為、施設内での転倒リスクがあり予防策が必要でした。この課題の解決に向け、本補助金を活用しました。その後は、専門家派遣制度、各支援機関との連携を図りながら、新たな取り組みにチャレンジし「健康経営ゲーム®」の開発に繋がっています。



富山市南商工会  
佐野 浩之

子育ての経験を強みに！初心者も通いやすいボルダリングジムを開業  
～迷っている方、まずは支援機関に相談しに行ってください！～



### ★創業者概要

業種：スポーツ施設運営  
住所：富山市上富居三丁目10-52  
雇用者数：4人  
創業：平成28年9月  
電話番号：076-456-7731  
HP：<http://www.ridgeline1.jp/>

### ★事業概要

#### ボルダリングジムの運営

Ridge Lineは、初めての方や女性1人でも気軽に利用できるボルダリングジムです。お子様向けのルートから、経験者の方向けルートまで難易度様々な200本程のルートがあり、お客様のレベルに合わせて楽しんでいただけます。店内は広く、ゆったりくつろいでいただけるスペースや、お子様向けの遊具、絵本もあり、ご家族で楽しんでいただけます。



ジム内の様子

### ★事業の強み・ポイント

- ・初めての方、経験者の方、おひとりの方、ご家族、どのような方にも気軽に楽しんでもらえる、アットホームな雰囲気のボルダリングジムです！
- ・自身が子育て中ということもあり、ジムには子ども向け遊具（鉄棒やトランポリン・絵本・おもちゃ）があり、乳幼児から楽しめるようになっています。子連れのファミリー層も安心して利用できます。

### 創業年表

西暦	出来事
2013年	出産
2015年	富山市に転居。ボルダリングジムの創業を目指し情報収集を開始する。
2016年5月	金融機関へ融資の申し込み
2016年9月	施設オープン
2016年10月	富山商工会議所「若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業制度に基づく助成金」申請・認定

## 創業しようと思ったきっかけ

以前から趣味でボルダリングを楽しんでいましたが、出産してから、子連れで気軽に行ける施設が少ないことに気づきました。以前からジムの経営に興味があったことと、働く女性への子育て支援の環境が整っていたことから、起業を決意いたしました。

## 挑戦・学び

子育てをしながらの創業は、子どもの急な発熱で保育園から呼び出されることや、子どもが大声で泣き叫んだり大変なこともありましたが、子育てを経験したからこそ自分にしかできない誰でも気軽に利用できる雰囲気のあるジムを開業できたと感じています。

## 創業支援を受けた感想

以前は敷居が高いと感じていた相談窓口でしたが、実際に行ってみると親切に対応していただき、とても相談しやすい雰囲気でした。他の支援機関をご紹介いただいたこともあり、スムーズに起業することができました。

## 課題・これから

これからもお客様とのコミュニケーションを大切にし、ひとりひとりの多様なニーズに対応できる施設を目指します。また、お客様の満足度を上げるため、ホールド替えを定期的に行っていきます。

## この支援策を活用しました！

### ほくりく創業応援ハーモニー（実施：北陸銀行）

北陸銀行・日本政策金融公庫による創業支援ワンストップ相談サービス

#### 支援者の声

北陸三県における当行と日本政策金融公庫との創業支援協調ユニット「ほくりく創業応援ハーモニー」を活用して協調融資を行いました。当行で利用した融資制度については富山県の中小企業融資制度である「富山県創業支援資金（創業者枠）」の認定を取得し、富山県信用保証協会の保証も受け、無担保・無保証人でご融資することができました。また、開業時の申請手続き等について、創業支援セミナーや専門家紹介により情報提供、サポートさせていただきました。今後も未永くお力添え出来ればと思います。



(株)北陸銀行  
営業企画部  
田中 秀和

### 創業ワンストップ支援窓口（実施：富山商工会議所）

創業に必要な手続きを経営指導員等がワンストップで対応します。

#### 支援者の声

富山県新世紀産業機構の「若者・女性・シニア創業チャレンジ支援事業」の助成金申請に関する相談があり、事業計画のブラッシュアップを図りました。特に商圏分析の支援が必要と思われ、富山市のホームページなどから市の人口動態など各種情報を提供するなど支援した結果、見事採択を受けることが出来ました。現在は、富山商工会議所の記帳専任職員による記帳継続指導を受けており、日々の売上や経費、利益などについて管理サポートしています。今後も伴走支援により、兵部氏の取り組みを支援する方針です。



富山商工会議所  
利田記帳専任職員

**自ら開発した装置を継続開発。社内ベンチャーからの独立！**  
 ～インキュベーション施設に入居し、創業時の負担を低減。入居者向け各種支援も活用～



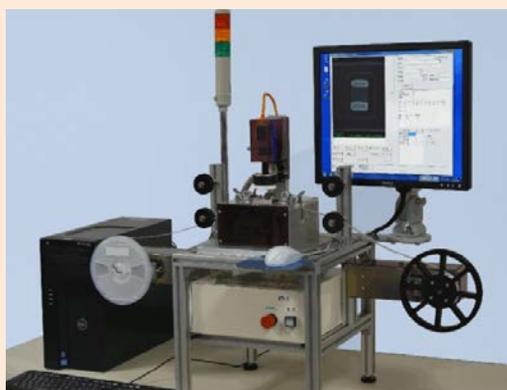
## ★創業者概要

業種：FA機器の製造、販売  
 住所：富山県高岡市明園町6-28  
 雇用者数：2人  
 創業：平成21年6月  
 電話番号：0766-30-2633  
 HP：<http://www.fit-tech.jp/>

## ★事業概要

主に電子部品、半導体メーカー向けに外観検査の自動化、省力化をする装置の設計・制作を行っています。

電子部品、半導体のユーザー(自動車、通信など)の品質的要求は刻々と厳しい方向へと変化している中、弊社はお客様にコストアップすることなくユーザーの要求品質に答えられるようなシステムを提案しています。



【テーピング品外観検査装置 ATI-1】

- ・テーピング済電子部品の外観検査をカバーテープ上から行う装置です。
- ・最高5000個/分の検査が可能です。

## ★事業の強み・ポイント

- ・お客様のニーズにお応えし納得していただける製品づくりのため開発に取り組んでいます。お客様との信頼関係を築くことを大切にしており、間に商社を挟む場合でも技術的な話は直接お客様の担当者で行うようにしています。
- ・高速でローコストの検査機器の開発力が当社の強みです。

## 創業年表

### 出来事

1985年5月	北日本電子(株)に入社
2005年頃	テーピング後外観検査装置を開発
2007年下期～	北日本電子(株)の社内ベンチャーとして上記装置を外販
2009年6月	独立(高岡市創業者支援センターに入居)
2017年9月	高岡市創業者支援センターを卒業し、高岡市問屋町に移転

## 創業しようと思ったきっかけ

当時勤めていた企業の社長の理解を得て、自ら開発した装置の開発・販売事業を継続していきたいという強い思いで独立創業しました。

## 挑戦・学び

画像処理の技術は常に進歩しており毎日が勉強です。業界の最新情報を展示会等で収集しながら製品の改善に活かしています。

## 創業支援を受けた感想

高岡市創業者支援センターに入居することで経費を抑えて事業実施場所を確保することが出来ました。また、入居後も、中小企業診断士による無料相談や移転先探しの支援等があり、現在の事業継続に繋がり大変良かったと思っています。

## 課題・これから

事業所を移転して間もないですが、事業は順調に推移しています。今後、更に事業を発展・継続させるためには、人材の確保、後継者の育成等が課題だと思っています。

## この支援策を活用しました！

### 高岡市創業者支援センター（実施：高岡市）

創業者等向けの貸し工場タイプのインキュベーション施設  
入居者向けに中小企業診断士による無料の巡回相談等の支援を提供

#### 支援者の声

高岡市では、製造業に取り組み始める創業者等を育成・支援するため、創業者支援センターを運営しています。入居者向けに、中小企業診断士による相談機会の提供、将来の本施設からの移転に向けた物件情報の提供等、様々な支援を行っています。フィットテック(株)が本施設を卒業され、市内で事業を継続されていることを嬉しく思っています。

### 高岡市戦略的販路開拓事業支援補助金（実施：高岡市）

中小企業者が行う、自社開発した製品等の国内外の見本市等への出展、市場調査、コーディネーターの活用などの販路を開拓する取組みを支援

#### 支援者の声

高岡市では、企業の支援ニーズにワンストップで対応する新産業創造プラットフォームに取り組んでいます。この中で、新事業展開等を図る意欲ある中小企業者を支援するための各種補助事業を実施しています。企業の成長のためのステップとして本補助金を活用いただきたいと思っています。



高岡市産業企画課  
主任 増川

## ハンドメイドベーカリー ぶんぶん

代表 真田 彩

## 本物のパンで伝える幸福・口福のパン屋

～支援機関のアドバイスを活用し「やりたい」という夢をかたちに～



## ★創業者概要

業種：パン屋

住所：氷見市鞍川43-1

雇用者数：4人

創業：平成29年6月

電話番号：0766-74-2777

## ★事業概要

毎日食べても飽きない「食感」、「味」、そして目でもお楽しみ頂けるよう「形状」にもこだわり、氷見市で長く愛されるような店づくり、商品づくりを目指しています。

＜主力商品＞

- フラワー・・・ふんわりとした生地にほどよい甘さが人気のパンです。
- カツサンド・・・こだわりの一品です。
- 食パン・・・絹のような柔らかさとしつかりした弾力を備えた一品です。



店内の様子

## ★事業の強み・ポイント

徒歩圏内に市庁舎、市民病院など、人が集う施設があるが、飲食関連店舗は少なく、好立地。主婦層を主ターゲットにしながら、市庁舎、市民病院等勤務先への出勤時、及び帰宅時に、その日の朝食や昼食、また翌日の朝食用としてお買い求めいただけるのがこの立地で販売できる強みです。

## 創業年表

## 出来事

高校時代	美味しいパンに出会い、自分もパンを作ってお客様に喜んで頂きたい、笑顔を届けられるようになりたい、という想いで、パン職人になることを決める。
平成24年	高岡市内の人気パン屋さんで修業開始
平成28年	事業計画作成に向けて「創業塾」を受講
平成29年	氷見市内に「ハンドメイドベーカリーぶんぶん」をオープン

## 創業しようと思ったきっかけ

幼少よりものづくりに興味があり、特に食品（パン・ケーキ）を作る事が好きで、将来、自分でお店を持ち「多くの方々に食べていただき、喜んでもらいたい」という夢を持ち、人気店で修業してきました。人気店での経験を活かし修得したノウハウに自分のオリジナルを加えたパンでお客様を幸せにしたいとの思いから独立開業を決意しました。

## 挑戦・学び

高岡市内の人気店にて修業。入店当初より独立開業を目指し、修業先オーナーの協力のもと仕入先や同業者、関連業者との交流を深めて来ました。

また、わざわざ氷見市から足を運ぶお客様に、氷見市で開業を目指していることをお伝えし、市場動向やニーズを聞いているうちに、氷見市内でのオープンへの期待の声を頂くようになりました。

## 創業支援を受けた感想

相談員の方からアドバイスを受けながら事業計画書を作成するときに、時には客観的に市場を分析したり、あるいは自分の強みを考えて特色のあるパン屋となるようと、自問自答することが、とても有意義な時間になりました。

## 課題・これから

SNSで人気商品や店舗情報などを広くこまめに発信していく他、お客様から口コミでPRしてもらえるような関係作りをしていきたいです。

## この支援策を活用しました！

### 創業塾（実施：氷見商工会議所）

創業に必要な知識を全4回講座で学ぶことができる講座です。

#### 支援者の声

真田さんは毎回熱心に創業塾を受講し、綿密な事業計画を作成され、開業したお店は氷見商工会議所チャンピオンショップコンテストのビジュアル部門でチャンピオンに選ばれました。今後、この地域で創業される方のモデル企業になっていただきたいと思います。



氷見商工会議所  
経営指導員 本田孝則

### 氷見市創業支援補助金（実施：氷見市）

創業資金の一部を補助します。（対象経費の1/2、最大150万円）

#### 支援者の声

市役所の近くにお店があり、早朝からお店を開いて行列ができている様子を毎日拝見しています。真田さんのような創業者のおかげで街に賑わいが生まれたことをとても嬉しく思います。



氷見市商工定住課  
小椋 大輔

### 老若男女に食べやすい餃子の本場中国西安の味を提供

～今このタイミングが創業のチャンス！地元信用金庫の力強いサポートを受け創業を実現～



#### ★創業者概要

業種：飲食業  
 住所：富山県小矢部市石動町  
 雇用者数：0人  
 創業：平成29年2月  
 電話番号：0766-75-8833

#### ★事業概要

中国西安市出身の妻が作る、本場中国の餃子を提供しております。  
 当店の餃子は、具の中にニンニクを入れないやさしい味が特徴で、トマトだれやニンニクだれなど日本では見られない餃子タレにこだわりを持っています。また、中国の山椒を使用したり、ラー油も自家製で提供しています。キャベツは食感が残るように手作業で切り方を工夫しています。  
 小さい店舗ですが、持ち帰り客を中心に多くの方にご注文いただいています。



焼き餃子（手前）トマト、かぼちゃ、ホウレンソウが練り込まれた三色餃子スープ（奥）

#### ★事業の強み・ポイント

- ・中国本場の味付けは、富山県内では珍しく、他店にはない餃子を味わえます。シンプルな具材・味付けなので老若男女誰でも安心して食べられる餃子です。
- ・小矢部市が平成27年アウトレットパーク開業後力を入れている、まちなかへの誘客の取り組みと連携した、サービス特典付きのスタンプラリーなどを実施しています。

### 創業年表

西暦	出来事
1993年～	小矢部市を離れ、東京都でアルバイト生活。
2000年	中国に興味があり、中国西安市へ語学留学。
2002年～	中国人の妻と結婚、帰国し東京都で生活。
2016年	小矢部市に戻る。 地元の人脈を活用し情報収集を行い、創業準備を始める。
2017年	サービスカンパニー株式会社を設立。リナーズ餃子を開店。

## 創業しようと思ったきっかけ

妻はもともと料理好きで、特に昔から家庭で食べる中国の餃子を作るのが得意でした。ある年、小矢部市の火牛祭りに餃子店を出店したところ、3時間程で3,000個販売と大盛況でした。それがきっかけで、いつかお店を持ちたいという妻の気持ちは強まり、地元である小矢部市にて夫婦で協力し創業することを決意しました。

## 挑戦・学び

妻は10年以上スーパーの総菜製造の現場で働き、食品管理や調理に関する知識など飲食店開店に必要な知識を蓄えてきました。また、小矢部市での人脈を大切にし、人伝に様々な情報を収集し、事業に必要なことや活用できる支援策を学ぶことができました。

## 創業支援を受けた感想

地元に戻った際、小矢部市の「まちなか等振興事業補助金」について人伝に聞きました。実際に市役所のご担当様のお話を聞き創業への希望が湧きました。また、石動信用金庫のご担当様へ創業相談したところ、快くご支援のお話を頂き、とんとん拍子で創業が現実となりました。現在でも、小矢部市での支援政策等の情報をいただいております、気軽に相談できる関係を築けています。

## 課題・これから

現在1日に販売出来る数は数百個ですが、数千個作れる環境を作っていきます。そのため設備投資、販売展開などが今後の課題です。ネット販売も活用し全国に広めていき、たくさんの人に食べてもらいたいと考えています。

## この支援策を活用しました！

### 創業相談（実施：石動信用金庫）

各連携機関を訪れた創業希望者に対し、各機関がそれぞれの強みを生かしたアドバイスを行い、創業を支援します。

#### 支援者の声

当金庫では今回の開業資金融資申込みを受け、これに伴う資金計画及び収支計画の策定に協力させて頂きました。今回、当地では初めてとなる業種の開業であったことから、プライマリーベースを見込んでこれに伴う必要資金の策定と無理のない返済計画を立てました。

現在、売上状況は計画を超えるものとなっており、地元の評判も良く、順調な営業振りであると思われ、開業に携わった関係者として嬉しく感じています。



石動信用金庫  
森 真

### 小矢部市まちなか等振興事業補助金（実施：小矢部市）

市街地の賑わい創出に向け、空き店舗等への出店や既存店舗のリニューアルを行った事業者に対して経費の一部を助成します。

（対象経費の1/2、上限：新規出店200万円、リニューアル100万円）

#### 支援者の声

福田さんは奥様の夢を叶えるため、とても熱心に市役所に相談に来られました。市ではアウトレット・商工立地課の担当者が窓口となり、空き店舗を利用した新規出店に係る補助金の説明をしました。また商工会を始め連携する相談窓口をご紹介し、お二人の素敵な笑顔が石動駅前のシンボルとなるよう、ささやかながらお手伝いをさせていただきました。



小矢部市アウトレット・商工立地課  
吉田

**やりたいことを楽しむための体力・体型づくりを通して地域社会に貢献。  
マンツーマンであなたの健康をサポート！**

～支援情報をこまめにチェックし周りのサポートを上手に活用。できないことは専門家に頼ることも大切。～



### ★創業者概要

業種：パーソナルトレーニングジム  
 住所：富山県射水市三ヶ2482番地 1 2階  
 雇用者数：0人  
 創業：平成29年4月29日  
 電話番号：0766-57-1757  
 HP：<https://yonegym.com/>

### ★事業概要

「やりたいこと 【生活】 【仕事】 【趣味】 未永く楽しむための体力・体型づくり」をコンセプトに、個別運動指導・支援サービス提供を専門とする。

運動目的や人それぞれ異なる体の状態に合わせたトレーニングメニューを作成し、エクササイズ指導や運動の習慣化をマンツーマンで個別サポート。

今やりたいことがある、将来やりたいことがある、その時カラダは健康だろうか。一人の人生が豊かになることで、周りの人々にも幸せの連鎖が広がる事業を目指します。



ジム内の様子

### ★事業の強み・ポイント

完全予約制で、市内では初めてのパーソナルトレーニング専用ジム。自身の実体験から、個別指導に重きを置き「その人だけのサービスを提供する」という想いの強さが、一番の強みです。

### 創業年表

#### 出来事

1998年	大学卒業後、一般企業に就職するが、ボクシング競技に専念することを選択し、退社。
1999～2001年	ボクシングのプロとして競技に専念。（プロ成績 2勝1敗1分）
2003年	ボクシングを退き、隣市のフィットネスクラブに入社。クラブ会員の体づくりに関わる中で、個別対応の必要性を感じ、パーソナルトレーナー向けの講習会等を各地で受講。
2017年	準備期間を経て、ヨネジム開業！

## 創業しようと思ったきっかけ

ボクシング競技を通じて、いろいろな方々に支えてもらっていたことが根幹にあり、自分の想いやスキルを地元（射水市）に還元したいという気持ちと、いくつかのタイミングが重なり、創業を決意しました。

## 挑戦・学び

開業に向けての準備をする中で、自分に出来ることと出来ないことを明確にし、商工会をはじめ、各分野の専門家の方に相談させていただきました。資金面や、広告、販促活動について等は知らないことが多く、「できないことは、専門家にまかせればいい」という教えが、印象的でした。

## 創業支援を受けた感想

様々な不安がある中で、経験のある方々のサポート（創業資金融資や補助金申請等についての相談、専門家活用支援事業等を利用してHPの修正など）をしていただき、非常に助かりました。

自分も、専門分野で人の役に立ちたいという気持ちがより強くなりました。

## 課題・これから

どのような悩みを持った方の役に立ちたいのか、役に立てるのかと葛藤していましたが、実際にお客様と接する中で、具体的に感じるようになってきました。そうした顧客像をより意識した営業活動を、今後実施していこうと考えています。

## この支援策を活用しました！

### 創業塾（実施：射水商工会議所、射水市商工会）

全4回のカリキュラムで、中小企業診断士や税理士、社会保険労務士、ITコーディネーター等の多彩な講師によりサポートします。

#### 支援者の声

富山県よろず支援拠点と連携し、創業のための資金調達に融資の支援をしました。

また、事業計画の策定、射水市創業支援補助金の申請を支援しました。



射水市商工会  
武部 賢昭

### 創業支援補助金（実施：射水市）

これから創業する人、または創業して2年以内である方に補助対象経費の1/2、50万円を上限に補助します。

#### 支援者の声

米山さんは、創業塾やエキスパートバンクを利用し、着実に創業の準備をされ、創業時のトレーニング機器設置のために本補助金を利用されました。開業後も専門家活用支援事業等を通じて、営業活動を工夫し、固定客の定着化に尽力しておられます。

今後とも、地域に根差した名店となることをご期待申し上げます。



射水市商工企業立地課  
夏野 いつか

## 農業にITを活用する新分野に挑戦

～ 挑戦しつづける事で協力者が増える。失敗は存在しない、成功か成長しかない。～



### ★創業者概要

業種：スマート農業コンサルティング  
 住所：富山県滑川市常磐町1117-2 TRIO内  
 雇用者数：5人  
 創業：2013年2月  
 電話番号：076-456-3853  
 HP：http://www.enowa.jp

### ★事業概要

#### 1、スマート水田サービス

「paditch(パディッチ)」の開発、運営

水稲農家向けの水位調整サービスで、スマートフォンやPCから水位、水温の把握や水門の自動開閉を行うことができる製品です。

#### 2、スマート農業コンサルティング

「栽培管理」や「収益性管理」などにITを活用し、農業の現場を「見える化」させるための支援を提案しています。

#### 3、農産物の販売、販売支援

インターネットを使用した営業代行やITを活用した販売支援を提案しています。



自動水位調整を行えるpaditch（パディッチ）。現在全国20ヶ所でモニター試験中で、多くのメディアにも取り上げられています！

### ★事業の強み・ポイント

農家の長男に生まれ、農業とは無縁のIT業界に就職し、プログラム、システムエンジニア、ソリューション営業など一通り経験したので、農業とIT、両方の知識と理解が当社の強みです。小人数で大規模化が迫られる農業において、農業経営者が今後直面する課題に事前対応できるサービスを提供しています。

## 創業年表

西暦	出来事
1997年～	製造業システム会社に入社、システムエンジニア、営業、企画と従事
2000年	実家の農業売上が下がりだす中、労力の軽減、コスト競争力の向上などにより、収益性を向上させることが必要と痛感
2012年	創業準備開始。経営戦略やビジネスモデルの研究をしたり、事業計画書作成のコツなどを独学
2013年	株式会社笑農和 創業、とやま起業未来塾 入塾

## 創業しようと思ったきっかけ

実家の農業売上が下がりだした事をきっかけに農業業界全体を客観視してみたときに改善できる箇所が多々ある事に気づきました。そこで、私が培ってきた製造業のIT技術が農業業界の経営改善に役に立つと確信し、創業を決意しました。

## 挑戦・学び

株式会社創業と同時に「とやま起業未来塾 新分野進出コース」を受講しました。農業にITを活用する事は新分野であると感じたため専門家からのアドバイスをもらいたく受講しました。また誰もやっていない分野への進出に挑戦しています。

## 創業支援を受けた感想

ビジネスプランを何度もブラッシュアップして頂いたことで、事業計画を作る上でのステップを理解する事ができました。現在はとやま起業未来塾の卒業生で構成するとやま起業未来塾学ぶ士の会（学士会）の会長も務めています。創業などの相談があれば先輩起業家として等身大のメッセージで回答しています。

## 課題・これから

本年（2017年）、自社サービス スマート水田サービス「paditch(パディッチ)」をリリースしました。本サービスの全国展開を進めています。そのためにも、工場との製造原価交渉や代理店とのスキーム作りが課題です。

## この支援策を活用しました！

### とやま起業未来塾（実施：富山県、(公財)富山県新世紀産業機構）

『とやま起業未来塾』は、経済界の協力を得て、「起業」「新分野進出」を目指し、ものづくりや商業・サービス業など、「具体的なプラン」を持つ意欲ある人を支援する起業実践塾です。

### 支援者の声

下村社長は平成25年度に当塾を修了され、現在は修了生が組織するとやま起業未来塾「学士会」の会長としても活躍いただいています。

富山から日本へ世界へ羽ばたく未来塾生がたくさん出てほしいと願うなか、塾生・修了生のロールモデルとして非常に期待しております。

未来塾では、経済界・行政が一体となって皆さんの夢の実現をサポートします。

我こそはと思う方は、是非未来塾の門を叩いてください。



起業家ビジネス  
成長支援アドバイザー

中田 正雄

## スポーツ応援合宿所One★Day★Fam

(ワン・デイ・ファミ) 代表 宮谷 政己

## スポーツで頑張る子供たちを応援したい！熱い思いで創業！

～ななお創業応援カルテットの支援を受けて実現した七尾市で初の合宿施設～



## ★創業者概要

業種：簡易宿泊業（合宿所）

住所：七尾市石崎町乙部19番地9

雇用者数：1人

創業：平成29年4月

電話番号：0767-57-5257

HP：<http://www17.plala.or.jp/One-Day-Fam/>

## ★事業概要

スポーツ合宿を推進する七尾市で初の合宿施設。特にスポーツを頑張る子供たちから一般アスリートに対しては、施設面・環境面できめ細やかなサービスを提供しています。最大50人ほど利用できる施設で、合宿が多い8月は500人近くもの方に利用していただきました。

また、スポーツ合宿以外でも、ビジネスやレジャーなどで訪れる人も、気軽に利用できるアットホームな簡易宿泊施設で、長期滞在や素泊りなどにも対応しています。

多くの人に訪れてもらい、地域の魅力を現地でも感じてもらいたいです。



併設されているフットサルコートではサッカー強豪チームが練習していたこともあります！また、屋根付きバーベキューサイトも併設しており家族連れにもオススメです。

## ★事業の強み・ポイント

- ・人工芝コートや洗濯専用スペース、また、歩いて3分の場所にサッカー場と施設裏に24面のテニスコートが隣接し、サッカー・テニス・野球などあらゆるスポーツ合宿に対応した施設。
- ・食事面は、スポーツフードアドバイザーと看護師の資格を持つ妻が担当し、栄養面にも配慮。特に合宿中の子供には、満足できて体をしっかり作るボリュームメニューを出しています！

## 創業年表

## 出来事

2016年3月	息子（次男）が全国サッカー選手権大会で優勝し、創業を考え始めた1年後、金沢市役所を退職
2016年7月	妻にも創業を納得してもらい、共に創業塾を受講
2016年10月	七尾市スタートアップ事業に採択。事業を活用し、厨房設備の購入を行い、施設完成に向け準備を始める
2017年3月	施設完成
2017年4月	スポーツ応援合宿所One★Day★Fam 開業

## 創業しようと思ったきっかけ

2人の息子が始めたサッカーに自身がはまり、次男が夢見た全国高校サッカー選手権大会優勝が実現したのを機に、スポーツで頑張る子供たちに何かしたいという思いが強くなりました。その時、ちょうど自身が関わっていた中学生サッカーチームの合宿時、地域の宿泊施設を合宿施設として利用することが難しいという現実がありました。そこで、保護者・チームスタッフ・大会運営など様々な立場でサッカーに携わってきた知識や経験を活かし、合宿にも対応した低価格な宿泊施設経営をしようと思いを決しました。

## 挑戦・学び

金融機関のすすめで創業塾を受講しました。当初考えていた事業計画を見直す良い機会になり計画のブラッシュアップをすることができました。その結果もあって、七尾市のスタートアップ事業補助金の採択を受けることができました。

## 創業支援を受けた感想

ななお創業応援カルテットのメンバーに、食材の仕入れ先や補助金の申請についてなど、気軽に何でも相談しながら創業準備を進めることができたのが心強かったです。

## 課題・これから

平日やスポーツ合宿シーズン以外の閑散期の集客増加のため、ビジネスやレジャーなどで訪れる方にも気軽に利用してもらうことが今後の課題です。最近では、インターネットの宿泊サイトを利用した宿泊情報公開や企業向けのチラシの配布等を実施しており、今後も新たな顧客確保に努めていきたいです。

## この支援策を活用しました！

### 創業塾（実施：ななお創業応援カルテット）

創業に必要な「経営」「財務」「人材育成」「販売方法」をテーマに用いた専門家による座学その他、個別事業計画のブラッシュアップを行います。

【ななお創業応援カルテット】七尾商工会議所、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫、七尾市が連携し、各機関が有する支援メニュー等の情報共有を行い、創業支援の体制を強化しています。

### 支援者の声

宮谷さんは、夫婦2人で創業塾を受講され、食事の原材料の仕入れ先や情報の発信方法などを熱心に学ばれていました。今後、合宿施設のモデルケースとなっていきたいと思っています。



七尾商工会議所  
中村 史人

### 七尾市スタートアップ事業（実施：七尾市）

創業に必要な内外装費や備品購入費などを対象に経費の一部を補助します。  
（対象経費の10/10、上限200万円）

### 支援者の声

七尾市では、サッカーやテニスなどの施設を整備し、スポーツ合宿を推進しています。スポーツ合宿の繁忙期には宿泊施設が足りないこともあり、合宿施設の創業は、さらなる交流人口拡大につながると期待しています。



七尾市（産業振興課）  
室屋 吉和

### 輪島港直送の新鮮な魚介類を多くの人に味わってほしい！

～創業のハードルはそんなに高くない！自分の出来る事から始めよう～



#### ★創業者概要

業種：飲食店  
 住所：〒928-0001  
 石川県輪島市河井町  
 雇用者数：3人  
 創業：H27.7月  
 電話番号：0768-22-0058



#### ★事業概要

輪島一の観光名所である「輪島朝市」で空き店舗を活用し、飲食店「海幸」を開業。輪島港直送の新鮮な魚介類を使った海鮮丼、寿司を提供。当店では「能登井（地域団体商標）」として「輪島ふぐ」を贅沢に使ったふぐ丼を提供しています。大きく赤い看板を目印で、店の奥には土蔵をリフォームした漆の間があります。

営業時間 8:30～14:00  
 定休日 毎週水曜日



←「輪島ふぐ」を使った「ふぐ丼」  
 ふぐの白子が添えられています。

↓「海宝丼」



←土蔵をリフォームした漆の間

#### ★事業の強み・ポイント

- ・年間69万人の観光入込（平成28年）がある輪島朝市の中に店舗を構えています。
- ・地元漁師直営店。輪島港で揚がった新鮮な魚介類を提供しています。
- ・輪島市では漁獲量日本一の天然フグを「輪島ふぐ」としてブランド化しており、輪島漁協直営のふぐの加工施設を有しているため、新鮮で安全なフグがいつでも手に入り、お客様に提供できます。

#### 創業年表

西暦	出来事
平成11年4月	大学で土木を専攻し、建設会社に就職。
平成16年3月	建設会社を退職し、実家の飲食店を手伝う。
平成27年6月	輪島市商業等活性化推進支援補助金申請 空き店舗改装着手
平成27年7月	海幸営業開始

## 創業しようと思ったきっかけ

父が漁師をしており、輪島港直送の新鮮でおいしい魚を使った飲食店を開業したいと思っていました。平成27年3月に北陸新幹線が開通し、輪島市を舞台にした朝ドラ「まれ」の放送が始まった頃、朝市で条件の良い空き物件を見つけ、今しかないと思い開業しました。

## 挑戦・学び

輪島の一番の観光名所である朝市は、人通りが多いのはメリットですが、ライバル店も多く効果的なPR方法について試行錯誤していました。地域で取り組んでいる「能登丼」や「輪島ふぐ」のブランド化の推進事業に参加していますが、加盟店が掲載されるパンフレットはPR効果が高く、これを見た観光客がたくさん来てくれます。

## 創業支援を受けた感想

近くに相談できる先輩創業者がいなかったため、市役所や金融機関の担当者の方が親身に相談に乗ってくれたのが心強かったです。もともと寿司屋だった空き店舗を利用したのでコストが抑えられました。やると決心し、自分ができる方法を選んでいけば創業する事はそんなに高いハードルではないと感じました。

## 課題・これから

- ・更なる情報発信を行い、輪島の食の魅力をもっといろいろな人に知ってもらおうと同時に、輪島朝市の活性化に貢献したい。
- ・地元食材を使ったコンセプトの違う店を開店し、地元で雇用と交流の場を増やしたい。

## この支援策を活用しました！

### 事業名（輪島市商業活性化推進支援事業（遊休施設利用促進事業））

市内の空き店舗等を活用し、小売業、飲食業その他サービス業を営むものに対して補助金を交付することにより、地域商業の活性化と中小商業の振興を図ることを目的とする。

○支援を受けられる方

輪島市内の空き店舗、空家等を活用し、新たに小売業、飲食業その他サービス業を営む方

○支援の内容

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| ①お店の改修、備品等購入費用に対する支援 | 補助率1/4（上限30万円） |
| ②お店の購入費又は賃貸料に対する支援   | 補助率1/4（上限30万円） |
| ③お店の広告宣伝費に対する支援      | 補助率1/4（上限5万円）  |

### 支援者の声

今回の創業場所は立地条件が良く、オーナーの地元食材に対するこだわりもあり、輪島朝市の中でも多くの観光客が訪れるお店となっております。空き家・空き店舗が目立つと、せっかく輪島に来ていただいた観光客の方に残念な思いをさせてしまうことにもなりますので、今後も輪島市商業活性化支援事業をもっと多くの方に活用して頂き、空き店舗の解消と同時に創業者を増やし、地域の雇用確保や活性化に繋げて行きたいです。



輪島市産業部  
漆器商工課 新甫裕也

### 輪島とスペイン料理のコラボレーションで地元を元気に！

～地元を盛り上げたい！強い想いを自治体・金融機関が全面的にサポート～



#### ★創業者概要

業種：飲食店  
 住所：〒928-0008  
 石川県輪島市マリンタウン4-9  
 雇用者数：3人  
 創業：H28.2月  
 電話番号：0768-23-1801

#### ★事業概要

輪島市の新たな交流拠点として整備された輪島市マリンタウンでカフェバルを開業。店名アグラディートはスペイン語で「小さな喜び」。若い世代や女性が気軽に楽しめるお店を目指しています。

これまで輪島になかった本格的なスペイン料理を提供。輪島ならではの食材を使い、輪島の自然や文化をモチーフにしたメニューを開発。輪島とスペイン料理のコラボレーションが楽しめます。



←店内 (カウンター)

地元の新ブランド「輪島ふぐ」を使ったメニュー →



#### ★事業の強み・ポイント

- ・年間69万人の観光入込（平成28年）がある輪島朝市からのアクセスがしやすい場所に位置している。
- ・輪島の豊富な食材を惜しみなく使った、都会では味わえないスペイン料理を提供。
- ・若いスタッフが企画するワークショップ（お茶菓子付）は地元の女性たちに大人気。地元で新たな遊びや学びの場を提供することで、お店の宣伝やスタッフの人材育成につながっている。

#### 創業年表

西暦	出来事
平成21年6月	能登半島地震で地元が被災した事をきっかけに輪島市に帰省
平成21年7月	セブンアイルズ（ショットバー）開業
平成27年12月	輪島市起業・新規出店支援事業に申し込み事業に着手。
平成28年2月	アグラディート開業

## 創業しようと思ったきっかけ

能登半島地震等をきっかけに地元輪島を盛り上げたいと思いセブンアイルズを開業。地元の若者たちに対して、「もっとまちを元気にしたい」という強い想いを行動で示したいと思い第二創業を決意した。

## 挑戦・学び

スペイン料理に輪島の食材や輪島らしさを多く取り入れてメニューの開発をしている。地域が一丸となって取り組んでいる「輪島ふぐ」のブランド化にも貢献している。

## 創業支援を受けた感想

創業のための経費が大きかったため、自治体や金融機関から支援を受けることで資金面に余裕が出た。結果的に安定したスタートにつながった。自治体や金融機関からは現在も継続的に支えていただいております、大変心強い。

## 課題・これから

- ・地元の若者を雇用するため、地元の高校訪問を行っている。飲食店、特にカフェやバーをやってみたい若者に、輪島で経験を積んで世界で羽ばたいてもらいたい。（ラテアートの大会で使用されている本格的エスプレッソマシーンを導入しており、スタッフがそれを使って技術を磨くことも想定している。）
- ・農業、漁業、福祉、教育分野と繋がり、まちづくりの前線に立っているのは飲食業界だと考えている。地域の飲食業界全体で地域活性化に取り組む仕組みを構築したい。

## この支援策を活用しました！

### 事業名（輪島市起業・新規出店支援事業）

市が金融機関と連携しつつ、新たなお店のオープンを支援し、本市における事業機会及び雇用機会の拡大を図り、もって地域経済の循環を創造することを目的とする。

- 支援を受けられる方  
必要な資金を市内金融機関から3年以上の長期融資により調達し、輪島市内に店舗・事業所等を新たに開設する方
- 支援の内容
  - ①お店の開設費用を支援（上限300万円）  
補助金の額は対象経費の1/2又は金融機関からの借入額のいずれか少ない額
  - ②借入金の利息を支援 借入金利息の1/2（上限年額20万円、3年間）
- 対象経費  
店舗建設・改修費、備品購入・リース料、開業当初に要する消耗品、広告宣伝費等

### 支援者の声

今回のケースは第二創業ということで、2店舗を同時に経営することの不安はありましたが、オーナーの強い意志と頑張りもあり、アグラディートは現在では人気店となっています。今後もこういった、新しいお店の創業が増えて行くことで、地域の雇用確保や活性化に繋がると考えられますので、もっと多くの創業者の方に輪島市起業・新規出店支援事業を活用して欲しいです。



輪島市産業部  
漆器商工課 九内淳志

## ヒラクベーカリー

代表者 開道みゆき、開道さつき

**家族や友人が笑顔になるパンを販売！Uターンで姉妹の夢を実現**  
 ～創業ネットワークの活用や地域の人とコミュニケーションが創業の大きな後押しに！～



## ★創業者概要

業種：パン・菓子製造販売業  
 住所：石川県加賀市片山津温泉  
 雇用者数：2人  
 創業：平成29年8月  
 電話番号：0761-76-9362  
 HP：<http://www.hirakubakery.com>

## ★事業概要

「家族や友人が笑顔になるパン」をコンセプトに、片山津温泉を中心とした近隣の方や、観光のお客様まで幅広い世代をターゲットとし、ハード系からソフト系、地元食材を使用したパンなどを製造、販売しております。

店主の姉みゆき、シェフの妹さつきの思いが形となったパン、店構えを楽しんでください。



店頭には数多くのパンが並ぶ

## ★事業の強み・ポイント

天然酵母を使用した看板商品である「パン オロデヴ（外はカリッと中はモチリとした食感のハード系パン）」や国産小麦を使用した食パン、定番のあんぱんやメロンパンなど、幅広く取り揃えております。

また、清潔感のある写真映えするような内外装にし、SNSで投稿したくなるようなオシャレな店づくりにしました。

## 創業年表

## 出来事

2001年	【姉みゆき(店主)】東京でWEBデザイナーとして就職 【妹さつき(シェフ)】大手ベーカリーにて就職
2016年	【姉みゆき(店主)】 石川県にUターンし、ベーカリーショップやカフェにて接客を学ぶ 【妹さつき(シェフ)】 個人店から大手まで様々なベーカリーショップの製造に携わる
2017年	加賀市創業者支援制度（かが創業塾、専門家派遣制度）を受講。
2017年8月	片山津温泉にてヒラクベーカリーを開業

## 創業しようと思ったきっかけ

お互いにそれぞれ独立を考えており、元々姉妹でパンが好きだったので、話し合いで意見一致したことがきっかけです。姉のデザインにおけるプロデュース力と、妹の職人としての腕を合わせて、地元にてベーカリーショップを創業しようと決めました。

## 挑戦・学び

姉（店主）としては、今までと違うキャリアの分野なので、一つ一つが挑戦であり学びです。妹（シェフ）としては、同業ではありますが、お客様の反応が直接返ってくるので、お客様のご意見ご要望が挑戦や学びになります。

## 創業支援を受けた感想

創業するにあたり、右も左も分からない状態だったので、加賀市創業応援ネットワークの創業支援制度を受けました。とても親身に対応していただき、おかげさまで無事オープンを迎えることができました。大変助かりました！

## 課題・これから

季節や時代に応じた商品開発や集客プロモーションを通して、お客様に長く愛されるお店作りをしていきたいと思えます。

## この支援策を活用しました！

### かが創業塾、専門家派遣制度（実施：加賀商工会議所）

開業・独立の夢を実現するための基礎的な経営知識・実務から心構えなどを講義やワークを通じて習得する塾を開催しています。また、専門家の先生を招聘し、個別に相談に応じる支援活動も行っています。

#### 支援者の声

開道みゆきさん、さつきさんは、創業塾を意欲的に受講され、塾だけでは足りない知識を専門家派遣制度を利用して補完されました。姉みゆきさんのSNS戦略やデザイン力で開業当初から順調に集客し、妹さつきさんが作っているパンの魅力でしっかりとリピーターを増やしています。加賀市創業応援ネットワークを駆使した、お手本になっていただきたいお店です。



加賀商工会議所  
創業担当 中野

### 加賀市まちなか店舗立地支援事業（実施：加賀市）

市内対象区域で商業店舗の新規出店を行う場合、費用の一部を助成します。（対象経費の1/2、上限100万円。）

#### 支援者の声

加賀市まちなか店舗立地支援事業は、中心市街地での出店を促進し、まちなかの活性化を図るために創設された制度です。開道さんは片山津温泉総湯（公衆浴場）の目の前に出店していただいたので、ぜひこれからの片山津温泉を盛り上げる中心になっていただきたいと思えます。



加賀市商工振興課  
創業支援担当 浅井

## 山立会（やまだちかい）

代表者 有本 勲

## 白山麓の「里山」を舞台とした多角経営への挑戦！

～地域の応援で創業は成功する！創業支援事業で作成したビジネスプランを実現～



## ★創業者概要

業種：食料品製造業、小売業

住所：白山市木滑西1番地

雇用者数：1人

創業：2016年9月

電話番号：076-255-5579

HP：<http://yamadachi.com/>

## ★事業概要

白山麓の里山を舞台にした事業に多角的に取り組み、里山の魅力を市場（特に都市部の人々）に届けること、里山の問題・課題を解決することを経営コンセプトとし、事業を展開しています。

## 1 ジビエの利用促進

猪肉の加工品の製造・販売

## 2 特産品の開発・販売

ハンドクリーム、食品製造（よもぎ塩）など

## 3 里山ツーリズム

自然ガイド、農業体験

## 4 野生動物管理事業

野生動物の生態調査、獣害対策指導

## 5 山菜・きのこ栽培

自社での山菜・きのこ栽培、加工



猪の食肉加工、山菜や野菜を使った特産品製造、自然ガイドなど白山麓の魅力を活用した事業を展開しています。

## ★事業の強み・ポイント

- ・創業までの経験から、代表者自身が里山の野生動物に関する高い専門知識を有しています。
  - ・ジビエは、国が利用促進を勧めており、全国的に需要が高まっています。
- また、特産品開発や自然体験、野生動物管理は、単独では安定した経営は難しい分野ですが、経営を多角化することで柔軟な事業展開も可能です。

## 創業年表

西暦	出来事
2012年3月	東京農工大学博士課程修了（農学博士）
2012年4月	石川県白山自然保護センターにて、野生動物の調査研究に従事
2014年8月	（一社）白山ふもと会にて、猪の食肉処理や特産品の開発・販売に従事
2016年9月	山立会を設立

## 創業しようと思ったきっかけ

石川県白山自然保護センターへの就職を機に、白山麓地域に移住してきました。そこで働く間に、野生動物に関わる仕事の他、農業や自然ガイドを通して里山の魅力を多くの人に伝えたいという思いを強くしました。

## 挑戦・学び

ジビエの活用による獣害対策、耕作放棄地における山菜栽培、里山ツーリズムによる観光事業強化など多くの分野に挑戦し、地元の皆さんと共に白山麓地域を盛り上げていきたいと考えています。

## 創業支援を受けた感想

はくさん創業応援塾では、経営に必要な知識を身につけることができました。また、白山市起業家支援補助制度で店舗賃借料の一部を補助していただき、創業当初の資金繰りが厳しい時期を乗り越えられました。

## 課題・これから

日本の伝統風景である里山と都市部の人々をつなぐ役割を果たすため、道の駅を活用した販路の拡大、ツーリズムなど観光事業とのタイアップを図ります。事業の拡大をしていくためにも若者向けのインターンシップを開催するなど人を雇用していきたいです。

## この支援策を活用しました！

### 白山市起業家支援補助金（実施：白山市）

市内の指定地域において、新たに起業する方に、店舗賃借料や改装費の一部を補助します。

#### 支援者の声

有本さんは、自らの事業を通して白山の魅力を多くの人々に伝えたいという信念をお持ちです。食肉加工品をはじめ、多くの特産品の開発を進めており、今後のますますの活躍を期待しております。



白山市商工課  
高崎 浩司

### はくさん創業応援塾（実施：白山商工会議所）

創業に必要な経営、財務、人材育成、販路開拓などのセミナーと、創業までのフォローを行います。

#### 支援者の声

有本さんは、はくさん創業応援塾を受講され、白山市で創業し、活躍されています。支援事業を実施している者としても、山立会の成功は大きな励みとなっています。



白山商工会議所  
藤岡 克宗

### 動物本来の姿を伝えたい！他にはない教育に特化した移動動物園 ～目標は明確に、自分の道を信じて行動あるのみ～



#### ★創業者概要

業種：教育体験型移動動物園

住所：石川県能美市松が岡5-23

雇用者数：3人

創業：平成29年4月

電話番号：0761-27-1667

HP：<http://zootime.info>

Facebook：<https://www.facebook.com/ZOOTIME2017/>

#### ★事業概要

動物本来の生態や魅力を伝えるために、各種教育機関や福祉施設、各種イベントに出張し、楽しく学べる動物園を開催しています。また、解説パネルや骨格標本などの資料、画像、動画を用いた講演や特別授業なども実施しています。日本初の教育に特化した移動型動物園です。

#### ★事業の強み・ポイント

- ・教育的な移動動物園は他にはないサービス
- ・移動動物園という業種は北陸初
- ・北陸の気候を考え、全プラン室内で可能
- ・動物の選択（小動物を中心に約30種）、車両、展示方法の工夫によって料金を安価に設定
- ・子供から大人まで全世代が対象
- ・イベント会社とも連携



（年齢やテーマに合わせて動物の  
レクチャーを行います）

#### 創業年表

##### 出来事

2004年3月	北里大学海洋生命科学部 卒業
2004年4月	南紀白浜アドベンチャーワールド 入社
2007年3月	南紀白浜アドベンチャーワールド 退社
2007年4月	いしかわ動物園 入社
2017年3月	いしかわ動物園 退社 創業前に、動物の飼育を開始し環境づくりを始める
2017年4月 10月	教育・体験型移動動物園 ZOO TIME 創業！ スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2017で 優秀起業家賞受賞

## 創業しようと思ったきっかけ

動物園=楽しい場所（観光）だけではもったいない。これまでの動物飼育経験を活かし、動物愛護を考え、動物の魅力や生態を伝えることができる動物園を作りたいという思いから、教育に特化した移動型動物園を開園することに至りました。

## 挑戦・学び

能美市役所の担当者の方からのすすめで、石川県産業創出支援機構主催のビジネスプランコンテストに応募致しました。自分のビジネスを広める良い機会になると同時に、様々な方のアドバイスを聞くことができ、今後の参考になりました。また、入賞することまででき、自信を持つこともできています。

## 創業支援を受けた感想

右も左もわからない状態で能美市役所に相談に行きましたが、創業までのプロセスが明確になり、自信を持って事業を始めることができました。また、能美市で活動した内容は広報紙にも掲載していただき、とても感謝しております。

## 課題・これから

当園は今までにない教育的な動物園として活動していますので、まずは、ふれあいばかりを重視する動物園ではないことを伝えていきたいです。そして、当園をまずは県内、北陸地方全体に広めていく予定です。

## この支援策を活用しました！

### スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2017

#### （実施：公益財団法人石川県産業創出支援機構）

石川県内で事業化されるユニークで有望なビジネスプランを全国から募集し、認定者に対し、事業化に係る経費を補助します。

（最優秀起業家賞 1名 最大600万円、優秀起業家賞 2名 最大200万円）

#### 支援者の声

藤井さんは、子供達に動物の本当の姿を伝えたいという強い信念のもと応募され、ファイナリストに選出された後、公開コンテストに向けた事業計画のブラッシュアップについて、専門家とともに支援させていただき、見事、優秀起業家賞を受賞されました。



石川県産業創出支援機構  
新事業支援課 中道英機

### 能美市創業支援補助金（実施：能美市）

市内で新たに創業される方に対し、創業に係る経費を補助します。

（対象経費の1/2、上限50万円）

#### 支援者の声

藤井さんは、当初相談に来られた時から、「動物の魅力を伝えたい」という熱い思いを持っており、事業計画を作成する際も、自身の強みや課題をしっかりと分析されていました。市の支援として、創業に係る初期経費の補助や、藤井さんの活動を市広報紙で紹介させていただきました。



能美市商工課  
土山 学信

## 地産地消をPR！地元で根差した町内初のパスタ専門店

～創業支援を受けて自分や従業員ではなかなか気づけない新しい視点を吸収～



### ★創業者概要

業種：飲食業  
 住所：石川県河北郡津幡町庄木79-1  
 雇用者数：2人  
 創業：2015年9月  
 電話番号：076-288-8886  
 HP：<http://pasta-gonjiro.com/>

### ★事業概要

代表者の出身地である津幡町で、町内初となるパスタ専門店を開業しました。津幡町が農業の盛んな地域であることを踏まえ、地域の野菜をふんだんに使ったメニューにより地産地消をPRすることで地域情報の発信にも努めております。津幡町は女性の割合が多く、年代別構成では30～40歳代に集中していることから、地元の主婦層をターゲットとし、「スープパスタ」「居心地の良い空間の提供」をコンセプトに店づくりを行っています。



【GONJIRO (ゴンジロウ) 店舗外観】

### ★事業の強み・ポイント

種類豊富なスープパスタの他、お酒やアラカルトメニューも充実しており、厨房をオープンにした雰囲気のある空間は結婚式の二次会としてもご利用いただけます。

### 創業年表

#### 代表者略歴

2010年	串焼きBar庄三（1年5ヶ月間勤務）
2011年	居酒屋せん（1年6ヶ月間勤務）
2013年	(株)habitual TORRADO / 洋食屋（2年間勤務）
2015年	(株)habitual TORRADO退職、創業準備を始める
2017年	町内初のパスタ専門店「GONJIRO」開業

## 創業しようと思ったきっかけ

以前より、自己の出身地である地元の津幡町で飲食店を経営したいと考えており、学卒後から同業に従事して参りました。特に、前勤務先である㈱habitual TORRADOではセカンドチーフとして、同業における経営のノウハウについても習得し、仕入業者等との関係も構築できたことから創業を決意いたしました。

## 挑戦・学び

津幡町が農業の盛んな地域であることを踏まえ、地域の特産物を使用した新メニューを開発・PRすることで、地域の魅力発信および活性化に寄与していきたいと考えています。

## 創業支援を受けた感想

支援機関や専門家の方は自分や従業員ではなかなか気づけない点についても、お客様目線で考えてくれて、良いアイデアや助言を得ることができました。本当に良かったです。

## 課題・これから

新鮮な食材を提供しつつ、食材ロスの低減を図っていくことで、原価および経費の抑制に努めていくとともに、新規採用による雇用の創出および人材育成にも取り組んでいきたいと考えております。

## この支援策を活用しました！

### 津幡町産業創出支援補助金（実施：津幡町）

町内において新たな事業を開始する際に、創業者向け融資を受けた事業者に対し、融資として実行された額の2分の1（限度額50万円）、事業所賃借料の2分の1（限度額5万円。上限2年間）を補助します。

#### 支援者の声

津幡にもっと飲食店が欲しいという声が多い中、町内初のパスタ専門店ということで多くのお客様で賑わっています。今後は、地元特産物メニュー開発等で、町の魅力発信・活性化に繋がることも期待しています。



津幡町交流経済課  
田中 圭

### 津幡町創業者支援セミナー（実施：津幡町商工会）

創業に関心のある創業予定者から創業後の課題・悩みを解決したい創業者に至るまで、ワンストップで幅広く対応し、創業予定者のスムーズな開業や開業間もない創業者の課題解決を支援します。

#### 支援者の声

標記のセミナーを経た創業計画の作成支援や専門家派遣による販路開拓支援などをお手伝いさせていただきました。自慢のスープパスタは絶品で店はいつもたくさんのお客様で賑わっています。



津幡町商工会  
井原 和久

## 最先端の技術を強みに創業し、移住先の中能登町でワーク・ライフバランスを実現！

～移住・創業・子育て支援、中能登町の支援メニューをフル活用しています！



### ★創業者概要

業種：歯科技工

住所：石川県鹿島郡中能登町能登部上甲82-9

雇用者数：0人

創業：2017年6月

電話番号：090-2464-9507

HP：なし

### ★事業概要

歯科補綴物（義歯や「かぶせもの」等）を製造している。

開業前に10年間勤務していた首都圏の歯科技工所は、全国でも最先端の最先端デジタル技工技術を有しており、そこで得たノウハウを活かした高品質な製品を、創業後も関係を密にして共作している。

販路は首都圏を中心としているが、製造の傍ら当地でも営業活動を行っており、「創業セミナー」で出会った歯科医院からの受注も獲得する等、地域密着も心掛けている。



（作業実施後の金属床義歯（入れ歯））

### ★事業の強み・ポイント

歯科技工は単独で営む個人事業主が多い中、当事業所は需要が多い首都圏の事業者と連携体を形成。得意分野を役割分担し、歯型データや製造工程をデジタル化することで、地方にいながら患者に確実にマッチする補綴物を製造することができる。

### 創業年表

#### 出来事

2007年4月	歯科技工士学校を卒業し、神奈川県横浜市の歯科技工所に勤務
2014年頃	妻の出身地である富山県近辺への移住を検討する
2016年1月	勤務先の連携事業所（中能登町）に出向、町の「空き家バンク」活用
2016年9月	商工会に創業相談 セミナー受講等の創業準備を商工会職員と開始
2017年6月	創業

## 創業しようと思ったきっかけ

10年近くサラリーマンとして勤務し、取引先の歯科医院から私の歯科技工の技術を認めてもらえるようになり、事業主として自らが舵を取り事業を営んでみたいと思った。また、結婚し子どもを授かり、子育てしやすい環境で公私のバランスを取りながら自分の夢を実現したかった。さらに、製造業で多額の設備投資が必要な中、手厚い町の創業補助金が決意を後押しした。

## 挑戦・学び

創業セミナーを受講し、記帳等の欠けていた知識を補完できた。また、これまでは仕事に打ち込むことを重視してきたが、公私の両立を重視した事業活動を目指して創業の準備を行った。

## 創業支援を受けた感想

町と商工会の担当者が創業のみならず住居（空き家情報）や子育て支援に至るまで、必要な情報を提供してくれたお陰で、創業準備に集中する事が出来た。見ず知らずの土地で生活面までサポートしていただいた事は大変ありがたかった。

## 課題・これから

地元での販路拡大に注力したい。石川県を含む北陸地方は、歯科技工におけるデジタル化が進んでおらず、歯科医院や患者様に喜ばれる、精度の高い商品を提供したい。

## この支援策を活用しました！

### 中能登町創業支援補助金（実施：中能登町）

（町内で新規創業する個人事業主の方を対象に、事業所新設に係る新築費又は増改築費、設備工事費、備品工事費、外構工事費に対し補助金を交付する）

#### 支援者の声

大島さんは、県外から移住し町内で空き家を活用して創業するという事で、地域に活力を生み出す創業事例であったと思います。中能登町企画課では移住者の方が自分らしく働けて、安心して子育てできるよう、創業・移住・子育てを一貫して支援しています。



中能登町企画課  
高津 丞

### 創業セミナー、個別支援（実施：中能登町商工会）

（創業を目指す方々を様々な角度からサポートし、創業後も伴走する）

#### 支援者の声

ご縁があり遠い神奈川県から中能登町に移住された大島さん。面談のたびに事業に対する熱い思いを話され、支援にも力が入りました。事業計画の作成や金融機関からの資金調達、記帳方法等、創業に必要なサポートを、大島さんの片腕となる思いで実施しました。



中能登町商工会  
高田圭一朗

### 実施者：魚津市、富山大学

【協力】富山銀行、富山第一銀行、にいかわ信用金庫、北陸銀行、北國銀行

【後援】アシシステム税理士法人、荒井学園、魚津商工会議所、北陸財務局、

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、富山県新世紀産業機構、NICE-TV、

富山県中小企業団体中央会、日本政策金融公庫富山支店、北陸職業能力開発大学校

### ■取組内容

地域の企業後継者を対象とし、10名程度の少人数によるディスカッション中心の人材育成塾です。約8ヶ月（15限）のカリキュラムで実施し、修了時には塾生一人ひとりがそれぞれの本業を活かした新商品、新サービスの発表を行っています。自ら考え行動する企業人材の育成を目標に、産学官金が連携して運営する学びの場として、塾生一人ひとりが魚津の地域課題を解決し、企業の営利活動につながる地域プロジェクトの創造（CSV:共通価値の創造）を目標としています。

#### 平成29年度のカリキュラム 主テーマ「魚津の水循環」

① 講義(1.5h)+ディスカッション(1.5h) (H29.8 ~ 12)

- ・高低差4000環境論（2限）
- ・魚津水循環コミュニティビジネス起業化論（2限）
- ・コミュニティビジネス育成起業化論（2限）
- ・地域再生システム（4限）
- ・ケーススタディ（2限）

② 演習, ミニゼミ (H30.1 ~ 3)

③ 発表 (H30.3)

「魚津三太郎塾」講義風景



### ★ポイント・工夫

・塾に関わる行政、大学、金融機関、企業のいずれも、社会的な課題の解決と自社利益や競争力向上の両立を目指すための共通価値の創造（CSV）の場として活用しています。

・地域の異業種交流の場としても機能しており、修了後もコラボ商品の開発などの連携が生まれています。

### ★課題

地域課題と企業課題に共通価値が創造できるよう、それぞれの課題を深く掘り下げることに時間が必要となります。また、塾生が主体性をもって参加し、成長できるよう過度な助言や誘導は控えることが必要です。

### ★成果

平成23年10月の第1期開講以降、第5期までを修了し48名の修了生を輩出しました。修了生のうち約58.3%が本業の高付加価値化などの取り組みを始めており、それぞれ売り上げ向上などの成果が現れています。

（参加者の声）

地域性にこだわり、料理を通して地域の特徴や地域の食材を紹介することが店の特徴となり、業績の黒字化に繋がりました。（第1期修了生：料理店経営）

## ■取組の背景・地域の特徴

近年、世界的に自然環境への関心が高まり、SDGsやESG投資などに代表されるように、企業には環境配慮が謳われつつあります。また、日本は人口減少時代へと突入しました。これらへの対応は、魚津地域の企業においても重要な課題となっています。魚津市民が現在の生活水準を維持し、生活している地域が埋没しないためには、産業界や地域のリーダーとなる人材の育成が急務と言えます。

一方、魚津市は豊かな自然（特に水資源の量の豊富さや質の高さ）に恵まれています。それは多くの市民も認識し、その恩恵を享受しています。豊富な水資源は、地形に起因すると思われれます。片貝川は2,500m級の山から1,000mの深海まで、高低差3,500mを一気に流れており、その流域地域は全て魚津市内に含まれています。このような多様な環境がコンパクトに一つの市にまとまっている地域は世界的にも稀で、地域間競争が叫ばれる中、他の地域と十分に差別化が図られる特徴です。

このような、得がたい自然環境を始めとした地域資源を活用することや、地域課題を企業課題として捉え、更なる企業の飛躍を図るケーススタディを実施することにより、将来の産業界を含む地域リーダーの育成を目指しています。

### 支援担当者からのメッセージ

地域の様々な機関が、本業の持続可能性を高めるため塾の運営に参加しています。事業の改善や新事業の構想に本気で取り組む方にはいろいろな支援者が現れます。一緒に企業の持続可能性を高めてみませんか。



魚津市 企画政策課  
地域資源推進班 副班長 前田久則

### 【実施主体概要】

#### 魚津市

担当課：企画政策課地域資源推進班

所在地：富山県魚津市釈迦堂1-10-1

電話番号：0765-23-1067

HP：<http://uozu-santaro.com/index.html>

#### 富山大学

担当課：地域連携推進機構地域連携戦略室

所在地：富山市五福3190

電話番号：076-445-6955

HP：<http://www3.u-toyama.ac.jp/chiiki/t-senryaku/index.html>

### 【富山県魚津市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成27年2月27日認定）

#### 認定連携 創業支援事業者

魚津商工会議所、地元金融機関（魚津市農業協同組合・富山銀行・富山県信用組合・富山第一銀行・にいかわ信用金庫・北陸銀行・北國銀行）、日本政策金融公庫、北陸職業能力開発大学校、アシシステム税理士法人、税理士法人すずかぜ

#### 創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口（独立開業資金相談、新規開業助成金、中心商店街活性化支援事業助成金）
- ・魚津三太郎塾
- ・創業スクール（夢を叶える★にいかわ創業スクール）
- ・創業セミナー（北陸起業アカデミー）

# 夢を叶える★ にいかわ創業スクール

富山県魚津市、富山市、黒部市、  
滑川市、入善町、上市町

## 実施者：アシシステム税理士法人

【協力】魚津市、富山市、入善町、魚津商工会議所、黒部商工会議所、株式会社 日本政策金融公庫（富山支店）、地元金融機関、公益財団法人 富山県新世紀産業機構、北陸職業能力開発大学校（順不同）

## ■ 取組内容

会計・税務の専門家であるアシシステム税理士法人が、地元自治体や商工会議所、金融機関、専門家と連携を組み、創業に必要な会計・税務の知識をはじめ、マーケティングや販路開拓の手法、SNSを活用した戦略などのカリキュラムにて、創業を予定している方や創業に興味のある方などを対象としたスクールを開催し、その他ビジネスプランの作成、創業後も各種相談が行えるワンストップ支援に取り組んでいます。



スクールカリキュラム風景



にいかわ創業スクールビジネスプラン発表会

## ★ポイント・工夫

- ①経済産業省 中小企業庁が認定した「認定創業スクール」です。
- ②本事業は富山県新川地区の4市2町の創業支援事業計画に位置付けられています。
- ③各専門家と連携することで、ビジネスプランの作成を手厚く支援するとともに、スクール卒業後も各種ビジネスプランコンテストへの出場も可能となっています。
- ④ワンストップ相談窓口により、創業者が早期に不安なく創業できる体制が整備されています。

## ★課題

これまでも各創業支援機関や他の専門家と連携して創業者を支援してきましたが、その連携関係をより一層強固なものとするための仕組み作りを検討していきます。

## ★成果

平成27年度より37名の方がスクールを受講し、平成29年までに7名が創業しました。

(参加者の声)

お蔭様でビジネスプランの作成に着手できました。このような機会を得られて感謝しております。(40代男性、WEBサービス業開業希望)

## ■取組の背景・地域的特徴

富山県魚津市に本社を置くアシステム税理士法人は、「企業発展のパートナーになることにより地域社会に貢献する。」を経営理念に持ち、1972年より富山県新川地区で活動してきました。当社のノウハウやこれまで培ったネットワークを活かし、地域密着型のセミナーをこれまで200回以上開催してきましたが、夢のはじまりを応援したいという思いから平成27年に『夢を叶える☆にいかわ創業スクール』を開校しました。

当初は魚津市の創業支援事業計画にのみ位置づけ実施していましたが、新川地区全域から受講生が集まっているため、平成29年12月までに新川地区の6市町の創業支援事業計画にも位置付け、他の自治体や商工会・商工会議所等との連携体制を構築しました。

将来は、この「にいかわ創業スクール」の卒業生の多くが創業し、新たな事業と雇用を創出し、地域全体が発展する事を期待しています。

### 支援担当者からのメッセージ

「夢を叶える☆にいかわ創業スクール」は、各支援機関、その道の専門家と連携して創業者の皆様をご支援していますので、お気軽にスクールに参加し、夢の実現に向けて頑張りましょう！



アシステム税理士法人

統括責任者：西尾 淳（左） 運営責任者：関口（右）

## 【実施主体概要】

アシステム税理士法人

担当部課：認定支援機関事業部

住所：富山県魚津市吉島一丁目12-5

電話：0765-22-5737

HP：<https://www.asystem-zeirishi.info/>

	富山市	魚津市	黒部市
創業支援策	相談窓口 経営相談員の設置 まちなかオフィス補助金 インキュベーション施設 とやまエキスパートバンク 創業ビジネススクール ビジネスプランコンテスト 他	ワンストップ相談窓口 魚津三太郎塾 新規創業者向けセミナー 創業スクール 創業セミナー	ワンストップ相談窓口 特定商業地域新規出店支援 事業 相談窓口 くろべ創業塾 創業セミナー 創業スクール
	滑川市	入善町	上市町
創業支援策	ワンストップ相談窓口 創業者向けセミナー 創業セミナー・個別相談 事業計画策定支援 創業スクール 創業セミナー	ワンストップ窓口 女性のためのプチ起業塾 空き店舗活用等地域活性化 事業 個別相談 事業計画策定支援事業 創業スクール	ワンストップ相談窓口 創業塾 新規創業者向けセミナー 創業スクール

# 創業サポート室・創業チャレンジスペース

**実施者：**氷見市、氷見商工会議所

【協力】富山銀行、富山第一銀行、日本政策金融公庫  
氷見伏木信用金庫、北陸銀行、北国銀行

## ■取組内容

氷見市と氷見商工会議所は創業に興味がある方（創業予備軍等）に対し、ワンストップサービスを提供します。

### ■創業サポート室

創業を志す方々が訪れやすい専門支援室として、創業コンシェルジュが財務、経営、人材育成、販路開拓のアドバイスを行います。

### ■フリーオフィス

創業予定者や創業間もない方に作業スペースやミーティングなどに利用できる部屋を提供します。  
（※完全予約制、LAN（Wi-Fi完備）利用も可能）

### ■創業チャレンジスペース開設（事前予約制）

氷見市内のショッピングセンター内でこれから創業をお考えの方や創業間もない方、新しい分野への進出をお考えの方が試験的に販売したり、商品をPRできるスペースを提供します。



創業サポート室での個別相談

## ★ポイント・工夫

- ・創業サポート室には常駐の創業コンシェルジュを配置し、地域の創業者・創業予定者が安心していつでも相談できる体制を整えている。
- ・創業者の強みを活かした、他社との差別化を重視した具体的な創業事業計画策定支援。
- ・きめ細かな収支計画作成及び自己資金や利益に基づいた創業時の投資資金計画支援。

## ★課題

- ・幅広い業種や多岐にわたる相談内容、税務、労務等に関する専門的な実務に対応するために支援能力をさらに向上させたい。
- ・地域住民への創業支援のみならず、増加している移住希望者に対する創業支援を充実させたい。

## ★成果

平成28年度は延べ100件を越す創業相談と、計19件の創業実績があった。

（参加者の声）

創業について親身になって相談にのってもらい心強かった。

## ■取組の背景・地域的特徴

氷見市の中小事業者の現況は、一昨年の北陸新幹線開業や能越自動車道延伸等の効果により道の駅を核とした交流人口は増えているものの、経営者の高齢化や後継者不足から事業者数の増加に至っていない。また、人口が年間700人超減少し、現在4万9000人を下回っており、事業所の減少が大きな課題となっている。

当市の就業者割合は、産業全体で言えば製造業や建設業で働いている人が多い。「寒ブリ」が浸透した魚の町であることから水産関連事業に従事、また中山間地も多い立地から農業関連の仕事をしている人が他市と比べると多いのが特徴である。

このような状況の中、地域内での経済の好循環を保つためにも雇用の確保、域内消費の受け皿として、地域経済の活力向上に繋がる新たな創業者増加のための支援が不可欠である。

氷見市においては、創業に興味を持っている方に実際に創業した方の情報や身近な創業の成功事例、実在の店舗等を紹介することで創業をイメージしてもらい、新たな一步を踏み出すための支援や創業希望者のステージやニーズに応じたきめ細かな対応を行うための体制を充実させた。



氷見商工会議所 創業支援事業担当  
経営指導員 福田 崇

## 支援担当者からのメッセージ

創業者の状況に合わせて、会議所、市、金融機関、専門家等、地域が一体となって寄り添った支援を心掛けています。

まずはお気軽にご相談下さい。

一緒に夢を叶えましょう！！

## 【実施主体概要】

氷見市  
商工・定住課  
住所：氷見市鞍川1060番地  
電話：0766-74-8105  
HP：www.city.himi.toyama.lg.jp

氷見商工会議所  
創業支援サポート室  
住所：氷見市南大町10-1  
電話：0766-74-1200  
HP：www.ccis.toyama.or.jp/himi/sogyosien

## 【富山県氷見市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成26年10月31日認定）

認定連携 創業支援事業者	富山銀行、富山第一銀行、日本政策金融公庫、 氷見商工会議所、氷見伏木信用金庫 北陸銀行、北國銀行
創業支援策	「創業サポート室」を常時開設、 創業塾（基本コース、実践コース）、 専門家派遣、出張相談会 等

# となみ創業講座～あなたの夢を応援します。

**実施者：砺波商工会議所・庄川町商工会**  
【協力】砺波市

## ■取組内容

新たに事業を立ち上げたい方や起業から5年以内で、さらなる事業展開を考えている方を対象として、起業・創業塾を開催しました。

### カリキュラム

- 第1回「創業とは、事業コンセプト、マーケティング等」  
(講師 中小企業診断士、商工会議所経営指導員)
- 第2回「事業計画、手続き、金融機関との付き合い方等」  
(講師 金融機関、税理士、商工会議所経営指導員)
- 第3回「雇用、SNS、売れる仕組みづくり、  
事業計画策定等」  
(講師 社労士、中小企業診断士)
- 第4回「事業計画修正、発表会、修了式」  
(講師 中小企業診断士、  
商工会議所経営指導員)



講義の様子→

## ★ポイント・工夫

- ・講義だけではなく、受講生が実際に事業計画を策定し、専門家がアドバイスにより修正を加えながら、最終日に発表を行いました。
- ・講義日程を土日に限定し、現在働いている創業希望者でも参加しやすくしました。
- ・午前中の早い時間から始めることで、午後には終わるように工夫しました。

## ★課題

- ・本講義を受講後、金融機関とも連携し、創業までの一貫したアフターフォローを継続して実施していきたいです。

## ★成果

- ・11名の参加があり、うち1件については、市内にて飲食店を創業されました。  
(参加者の声)
- ・初めての起業でどのように進めていけばいいのかわかりませんでした。創業塾に参加してとても参考になりました(60歳 会社員)
- ・自分と同じように起業を目指して頑張っている方々と一緒に勉強できたことは、とてもプラスになりました(45歳 介護士)

## ■取組の背景・地域的特徴

・砺波市は一級河川「庄川」の扇状地に位置し、住居が点在して立地する「散居村」の景観があります。この土地の特性を活かし、古くから水稻やチューリップ球根等の農業をはじめ、農・商・工のバランスの取れたまちづくりを進めてきました。

・東西、南北にはそれぞれ北陸自動車道と東海北陸自動車道が通っており、インターチェンジも2箇所配置されるなど、交通の要衝となっています。

・東洋経済新報社が発表している「住みよさランキング2017」において全国2位となりました。

・ただし、全国的に問題となっている中心市街地の空き店舗問題は、本市も例外ではありません。空き店舗等の改修補助等により支援していますが、抜本的な解決策ではなく創業塾等において創業者支援をするなどにより積極的に対策を行っています。



砺波市柳瀬スマートインターチェンジ付近

## 支援担当者からのメッセージ

当市は全国住みよさランキング2位を獲得するほど、住みよいまちです。しかし、少子高齢化が進んでおり、経営者の高齢化による廃業も増えています。ここに住む人達が生活しやすく、働く場を確保するためにも、創業と事業継承は大きな課題であり、商工会議所としても重要課題の一つとして積極的に取り組んでいます。

当所では、創業をお考えの方に対して創業計画書の作成支援を始め、融資や補助金などの情報提供も行っています。また、必要に応じて専門家による相談にも対応させていただきます。創業をご検討の方はお気軽に商工会議所までご相談ください。



砺波商工会議所  
指導課指導係長 堀田哲博

## 【実施主体概要】

砺波商工会議所

担当課：指導課

住所 富山県砺波市永福町6-28

電話番号 0763-33-2109

HP：<http://www.ccis-toyama.or.jp/tonami/>

庄川町商工会

住所 砺波市庄川町示野116

電話番号 0763-82-1155

HP：<http://www.shokoren-toyama.or.jp/~shogawa/>

## 【富山県砺波市】創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年5月20日認定）

認定連携  
創業支援事業者

砺波商工会議所、庄川町商工会、北陸銀行、富山銀行、北國銀行、富山第一銀行、高岡信用金庫、砺波信用金庫、富山県信用組合、となみ野農業協同組合、中小機構、富山県新世紀産業機構、日本政策金融公庫、富山県信用保証協会、富山県花卉球根農業協同組合、庄川木工協同組合

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・空き店舗再生みんなでチャレンジ事業
- ・創業者支援資金融資制度
- ・となみブランド後継者育成
- ・相談窓口
- ・創業塾
- ・砺波市ハイテク・ミニ企業団地における経営指導

# 女性のためのプチ起業塾

## 実施者：上市町

【協力】上市町商工会、日本政策金融公庫、北陸銀行上市支店、富山銀行上市支店、富山第一銀行上市支店、富山信用金庫上市営業部

## ■取組内容

起業を目指す・関心のある女性（子育て・介護中の女性歓迎！）を対象に、雇用の枠の拡大及び地域経済の活性化に繋がる起業促進を図るため、女性ならではの特性を活かした起業セミナー及びチャレンジショップ出店事業を実施しています。



女性起業家グループ「市姫東雲会」



チャレンジショップ出店



女性のためのプチ起業塾

【講座（年間5回）】 ①顧客獲得手法（販路開拓） ②集客方法（経営・販路開拓）  
③ビジネスプラン作成（経営・財務・販路開拓） ④ビジネス・ツール（経営・財務）  
⑤発信力の強化（経営・販路開拓）  
【実践（チャレンジ出店）】 姫たちのフェスティバル

## ★ポイント・工夫

一方通行のスクール形式ではなく、他の受講生との交流や起業に関する手法を学ぶためのグループワーク形式を主体としています。また、セミナー開催時は託児サービスを設け、育児との両立を目指す女性が受講しやすい環境を整備しています。

## ★課題

地元金融機関や商工会、町などの創業支援機関が、各々の強みを生かし、起業予定者を起業に導くよう、支援体制の更なる連携強化が必要であると考えています。

## ★成果

セミナーの修了生有志が起業グループ「市姫東雲会」を設立し、現在39名のメンバーが自らの目標の実現に向け、定期的な研修会やイベント出店事業を通じ、共に学びながら情報交換を行っています。これまでに、セミナー修了生3名が町内において創業し、地域の活性化の一翼を担っています。

（参加者の声）

- ・起業に向けて頑張っている方々と出会う機会に恵まれて良かったです。
- ・起業についてぼんやりしていましたが少しずつ輪郭が見えてきたように思います。
- ・グループトークに参加して、新しい自分を発見できて嬉しかったです。

## ■取組の背景・地域の特徴

上市町は、県都富山市の以東15kmに位置しており、古くから物資流通の中心地として栄え、現在では米作を中心とした農業と、医薬品・繊維・電子部品等の製造業を中心とする工業が調和する田園工業都市として発展しました。

近年では人口減少傾向と大型店の進出により、中心市街地の空き店舗等が増加していることから、空き店舗の解消と活用となる創業に対して、改修費用等の一部を支援する事業を平成26年に創設しました。

また、平成25年度より厚生労働省の「実践型地域雇用創造事業」を活用し、地域活性化の担い手づくりのため、女性を対象とした起業セミナー（女性のためのプチ起業塾）を開催し、女性起業家支援に取り組んでいます。

平成28年1月には「上市町創業支援計画」を策定し、町、商工会、金融機関が連携し、各機関の強みを活かした継続的な支援体制を構築しています。

## 支援担当者からのメッセージ

まずはお気軽にお問い合わせください！

「起業」という同じ目標をもった女性や育児・介護・家事と両立しながら夢を実現した先輩起業家との交流に繋がります！



上市町産業課 商工観光班

## 【実施主体概要】

富山県 上市町  
担当課：産業課 商工観光班  
住所：富山県中新川郡上市町法音寺1  
電話番号 076-472-1111  
HP：<http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>

### 【富山県上市町】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年1月13日認定）

認定連携 創業支援事業者	上市町商工会、日本政策金融公庫富山支店、北陸銀行上市支店、富山銀行上市支店、富山第一銀行上市支店、富山信用金庫上市営業部
創業支援策	ワンストップ窓口 女性のためのプチ起業塾 空き店舗活用等地域活性化事業 個別相談 事業計画策定支援事業

# 夢をカタチに 創業スクール

## 実施者：入善町商工会

【協力】入善町、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行  
にいかわ信用金庫

### ■ 取組内容

入善町商工会が入善町をはじめ、地元金融機関の支援を受けながら、入善町において創業を考えている方々を対象とした短期集中型の創業支援セミナーを開催した。

創業する際に必要となる知識（財務・経営計画・金融・許認可等）やビジネスプランの作成やプレゼンテーションなどを学ぶ少人数制のセミナーを実施した。



セミナーの風景  
（会場：入善まちなか交流施設 うるおい館）

### ★ポイント・工夫

- ・資金調達等の際に必要なビジネスプランに関する時間を多めに取り、第三者に事業内容を分かりやすく伝えるためのプレゼンテーションの指導も行っている。最終日には発表会を行い、講師より講評をいただいた。
- ・入善町商工会・入善町、地元金融機関（支店長）は四半期ごとに「関係支援機関連携会議」を開催し、連携体制を構築しており、商工会に限らず、各支援機関の支援策を創業スクール受講者に提供している。

### ★課題

過去2回の開催もそうであったが、創業を希望する方に対する周知、創業者の掘り起こしが課題である。また、開催期間が年1回であることから、創業を思い立ってすぐに開業されるため、開業前に創業スクールを受講できない方へは経営指導員が巡回、窓口でその支援にあたっている。

### ★成果

平成27年度から実施しているが、これまでに卒業生の中から2名が飲食店を開業。

（参加者の声）

少人数であることから講師に気軽に質問ができる。

## ■取組の背景・地域的特徴

入善町は富山県の東端で黒部川扇状地を中心に町が形成されており、人口25,290人（平成29年9月末現在）の町である。主な産業は黒部川扇状地の恵みを生かした農業（従業者数 1,681人 平成22年）と工業（従業者数 3,699人 平成24年）であり、チューリップ球根の生産量は平成23年においては3,264千球と県内で4番目、入善ジャンボ西瓜はその大きさから観光土産品として県内外に消費者に購入されている。

平成27年度において、経営発達支援計画において実施を計画していた中心市街地の事業所を対象とした「事業承継に関するアンケート」を実施し150事業所より回答を得た。回答の中で、「今後の事業承継の予定」では、まだ決めていないが45.3%、廃業を検討しているが27.3%であった。経営者が高齢化しており、事業後継者を決めていない事業者が多いことや、廃業を検討していると回答した中で、46.3%が適当な後継者が見つからないと答えていることなど、中心市街地における事業承継と創業は地域経済が持続的に発展する上で大きな課題となっている。

## 支援担当者からのメッセージ

当創業スクールの特長として、商工会は、4半期毎に入善町、金融機関の支店長による関係支援機関連携会議を通して、創業に向けた意見交換をしていることから、商工会に限らず各支援機関の支援策を創業スクール受講者へ情報提供しております。加えて、創業にいたるまで創業者と伴走しながら支援をしています。創業に関することは何なりとお気軽ご相談下さい。



支援担当者 経営指導員  
竹屋敏貴

## 【実施主体概要】

入善町商工会

住所：富山県下新川郡入善町入膳5232-5

電話番号：0765-72-0163

HP：http://www.shokoren-toyama.or.jp/~nyuzen/

### 【富山県入善町】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成29年5月19日認定）

認定連携  
創業支援事業者

入善町商工会、地元金融機関、日本政策金融公庫、北陸職業能力大学校、アシステム税理士法人

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・夢をカタチに 創業スクール（入善町商工会）
- ・新規創業者向けセミナー
- ・夢を叶える☆にいかわ創業スクール（アシステム税理士法人）

**実施者：金沢市**

## ■取組内容

金沢で起業する魅力を県内外を問わず広く発信し市内で起業する人を増やすため、地元クリエイターと連携して専用のウェブサイト開設や交流イベントの開催により、これから起業をめざす「起業予備軍」に向けて情報発信を行っている。

### 【はたらこう課の取り組み】

- ・専用のウェブサイトにて、市内で活躍中の若手起業家をリレー形式にて紹介
- ・フリーペーパーを制作し、サイトとは別の角度で魅力ある起業家を紹介
- ・サイトで紹介した起業家らによるトークセッションやワークショップの開催など



イベントの様子 (@ハッチ金沢)

## ★ポイント・工夫

若い世代を惹き付けるため、広告企画制作会社と連携し、従来の行政広報とは一味違ったオシャレで楽しいデザインを取り入れ、市内外にPRしている。また、ウェブや動画での情報発信だけでなく、リアルなイベントを展開することで、金沢での起業の気運喚起を図る。はたらこう課は、起業をめざす人を発掘し、金沢市の既存の起業支援に繋げるポンプの役割を担っている。

## ★課題

さらに起業を増やしていくために、「はたらこう課」の周知を図るほか、なかなか起業に踏み出せない方に対するサポートを充実させたい。

## ★成果

平成28年度に開催した2回の交流イベントには、20～30代を中心に計70名が参加した。起業相談件数が大幅に増加し、対前年度10%増となり、30代以下の相談件数は40件増加し、若年層の掘り起こしに繋がった。

(参加者の声)

- ・起業の魅力や苦労話など経験者ならではの生の声を聞くことができた
- ・同じ志を持つ人たちと交流ができて刺激になった

## ■ 取組の背景・地域的特徴

金沢市では、平成25年4月に起業支援相談窓口を設置し、市内で出店を検討している方や起業して間もない方などを対象に、起業の段階に応じた支援情報を提供している。相談件数は年々増加傾向にあり、平成27年3月の北陸新幹線金沢開業後も、金沢でビジネスチャンスをつかもうとする動きが見られ、年代別では30代と若い世代の利用が最も多い。

一方で、相談窓口に来ること自体、ハードルが高いと考える人も少なからず、「起業予備軍」の発掘が不十分であった。また、市の起業支援策の広報は、市内や周辺地域に限定された上、堅いイメージであったため、なかなか波及しないという課題があった。

これらの課題を解決するため、本市のクリエイター誘致事業の第1号として金沢に支社を開設した広告企画制作会社（株式会社Hotchikiss）と連携し、起業支援PRプロジェクトを立ち上げた。民間ならではの良さを生かし、PR動画の作成やウェブサイト開設、交流イベントの開催のほか、デザイン面でもこだわった広報媒体により、若い世代に向けて「チャンスのあるまち金沢」を発信している。

### 支援担当者からのメッセージ

それぞれの状況に応じて必要な情報をお届けし、金沢での起業をバックアップしていきます。是非一度「はたらこう課」のウェブサイトをご覧ください。

【サイトURL】 <http://hatarakouka-kanazawa.com/>

金沢市 経済局 商業振興課  
主任主事 出雲 雅代



### 【実施主体概要】

金沢市

担当課：商業振興課

住所 金沢市広坂1丁目1番1号

電話番号 076-220-2193

金沢市起業支援相談窓口HP：

[http://www4.city.kanazawa.lg.jp/17001/syogyou/kigyoshien\\_net/kigyoshien.html](http://www4.city.kanazawa.lg.jp/17001/syogyou/kigyoshien_net/kigyoshien.html)

### 【石川県金沢市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成26年3月20日認定）

認定連携  
創業支援事業者

（公財）石川県産業創出支援機構、金沢商工会議所、森本商工会、石川県中小企業団体中央会、日本政策金融公庫、北國銀行、のと共栄信用金庫、金沢信用金庫、北陸信用金庫、鶴来信用金庫、興能信用金庫（ほか）

創業支援策

相談事業・情報提供、起業家育成、インキュベーション・研修施設、創業支援サポートデスク、創業応援塾、専門家派遣、創業セミナー、相談窓口、販路開拓支援

# 創業者応援ブース 『北陸ビジネス街道2016』

**実施者：**金沢市、金沢信用金庫、のと共栄信用金庫、  
北陸信用金庫、鶴来信用金庫、興能信用金庫  
【協力】日本政策金融公庫

## ■ 取組内容

金沢市の創業支援事業の取組みとして、北陸3県の信用金庫が共催するビジネスフェア『北陸ビジネス街道2016』において、金沢市または石川県内5信用金庫が創業支援を行った事業者を特設ブースに招き、商談サポートやマッチング支援を実施しました。

### 【創業者応援ブースの取組み】

- 創業者の商品・チラシ等の展示
- 金沢市または信用金庫の職員による商談（受付）の代行
- 出展者とのマッチング支援
- 創業相談窓口の設置



## ★ポイント・工夫

特設ブース内に全ての商品を陳列できないことや、創業者が常駐（来場）できないことを想定し、創業者の事業内容やPRポイント、商談ニーズなどを掲載したガイドブックを作成し、来場者に配布しました。また、金沢市の職員または信用金庫の職員が交替でブース内でのサポートを行う体制としました。

## ★課題

創業者の商品・サービスの周知活動はできたものの、出展者同士のビジネスマッチングについては、事前マッチングの活用などの改善の余地があります。

## ★成果

平成27年度・平成28年度に金沢市内にて創業された23事業者に出展していただき、取扱商品・サービスを来場者に広く周知することができました。

（参加者の声）

創業後の課題である広報活動の一つとして大変ありがたい取組みでした。また、お店の準備もあり、常駐できない点も補っていただけて助かりました。

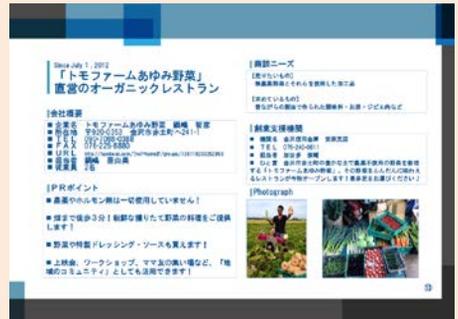
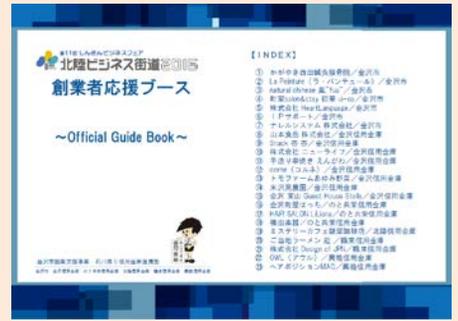
（40代 飲食店経営者）

## ■ 取組の背景・地域的特徴

金沢市の創業支援事業の取組みとして、創業者の創業後の課題である販路拡大や広報活動に焦点を当て、信用金庫独自のネットワークを有効に活用できる方法はないかと考え、毎年度開催しているビジネスフェアでの出展サポートを行うこととなりました。

ビジネスフェアの出展料は創業者にとっては決して安い金額ではなく、また、従業員が少なくブースでの常駐が困難な特性を踏まえ、出展料無料の共同ブース形式として金沢市や信用金庫の職員が帯同サポートを行う体制としました。

さらには、フェア当日に創業予定者が相談に来られるケースを想定し、日本政策金融公庫の協力の下、創業相談窓口も設置しました。



支援担当者 金沢市役所 鰐淵 美穂

## 支援担当者からのメッセージ

金沢市の起業相談窓口だけでは、サポートできない販路拡大、広報活動について、信用金庫等のスタッフとともに創業者をサポートできたのではないかと思います。官民の支援担当が協力して、大変有意義なフェアを行うことができました。

## 【実施主体概要】

金沢市  
担当課：経済局 商業振興課  
住所 金沢市広坂1丁目1番1号  
電話番号 076-220-2193  
HP：http://www4.city.kanazawa.lg.jp/

金沢信用金庫 電話番号 076-231-5006  
のと共栄信用金庫 電話番号 0767-52-3450  
北陸信用金庫 電話番号 076-233-1188  
鶴来信用金庫 電話番号 076-263-2585  
興能信用金庫 電話番号 0768-62-8201

## 【石川県金沢市】 創業支援事業計画認定内容の概要 (平成26年3月20日認定)

認定連携  
創業支援事業者

(公財) 石川県産業創出支援機構、金沢商工会議所、森本商工会、石川県中小企業団体中央会、日本政策金融公庫、北國銀行、のと共栄信用金庫、金沢信用金庫、北陸信用金庫、鶴来信用金庫、興能信用金庫 (ほか)

創業支援策

相談事業・情報提供、起業家育成、インキュベーション・研修施設、創業支援サポートデスク、創業応援塾、専門家派遣、創業セミナー、相談窓口、販路開拓支援

**実施者：石川県輪島市**

【協力】市内金融機関

## ■ 取組内容

輪島市が金融機関等と連携しながら、「あと一步」で実現できそうな起業・新たな出店に対し、初期投資等を支援し、本市における事業機会及び雇用機会の拡大を図り、地域経済の循環を創造します。

### ○ 支援を受けられる方

必要な資金を市内金融機関から3年以上の長期融資により調達し、輪島市内に店舗・事業所等を新たに開設する方

### ○ 支援の内容

① お店の開設費用を支援（上限300万円）

補助金の額は対象経費の1/2又は金融機関からの借入額のいずれか少ない額

② 借入金の利息を支援 借入金利息の1/2（上限年額20万円、3年間）

### ○ 対象経費

店舗建設・改修費、備品購入・リース料、開業当初に要する消耗品、広告宣伝費等

## ★ポイント・工夫

- ・金融機関と連携することで、事業性が見極めや事業計画のブラッシュアップが可能。
- ・初期投資費用を支援することで、「あと一步」で実現できそうな創業者の後押しができる。（最大360万円を支援）
- ・3年間の利子補給を行う事により、継続的なフォローアップが可能。

## ★課題

- ・開業後も、経営等の状況を把握し、相談できる体制づくりが必要。

## ★成果

平成26年10月から輪島市起業・新規出店支援事業を開始し、H26年度4件、H27年度5件、H28年度10件の新たなお店が開業。

（参加者の声）

- ・支援を受けることにより、初期投資が抑えられ、安定した運営ができる

## ■取組の背景・地域的特徴

能登半島の北西にある輪島市は、豊かな緑と海に囲まれた人口約3万人の町です。中世に曹洞宗の本山「總持寺」が開かれ、北前船の世紀には「親の湊」と呼ばれ海上交通の要衝として栄えるとともに、江戸中期以降は漆器業（輪島塗）が盛んになりました。

現在、「漆の里」「禅の里」「平家の里」の3つの里構想を前面に、町の魅力を発信しています。

平成27年3月には北陸新幹線金沢が開業し、輪島市の観光入込は2割程度増加しております。

しかし、本市の人口は平成27年国勢調査によると、27,216人となっておりますが、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口シミュレーションでは平成52年には15,440人まで減少するとなっております。今後もより長く健全な地域経済を維持していくために、開業資金を圧縮し、金融機関の専門的な視点を活用できる本制度を創設しました。



輪島市街地 <上空より>

## 支援担当者からのメッセージ

金融機関と連携し、新しいお店のオープンを応援します。地域経済の活性化のためには、より多くのお店の開業が必要と考えておりますので、どんなことでも、お気軽にご相談下さい。



輪島市 漆器商工課  
企業立地推進係長 九内淳志

## 【実施主体概要】

石川県輪島市  
担当課：漆器商工課  
住所：石川県輪島市二ツ屋町2字29番地  
電話番号：0768-23-1147  
HP：<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/>

### 【石川県輪島市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成27年5月20日認定）

認定連携  
創業支援事業者

輪島市、輪島商工会議所、門前町商工会

創業支援策

- ・ワンストップ窓口の設置
- ・実践創業塾
- ・専門家派遣

## 実施者：石川県輪島市

### ■ 取組内容

輪島市では市内における創業の促進と賑わい創出や空き店舗対策のため、市内の空き店舗、空き家、土蔵等の遊休施設を活用して新たに小売業、飲食業、その他サービス業を始める方に対して補助金を交付します。

#### 制度概要

##### ○対象者

輪島市内の空き店舗、空家等を活用し、新たに小売業、飲食業その他サービス業を営む方

##### ○支援の内容

- ①店舗の改修、備品等購入  
補助率1/4 (上限30万円)
  - ②店舗の購入費または賃貸料  
補助率1/4 (上限30万円)
  - ③広告宣伝費  
補助率1/4 (上限5万円)
- ※最大65万円を支援します。



<空き店舗活用の支援例>

業種：飲食店

場所：輪島朝市通り

### ★ポイント・工夫

- ・創業支援と同時に空き店舗対策やまちなかの賑わい創出につながる施策である。
- ・3年以上の事業の継続、地域振興への協力、周辺景観配慮等を補助金交付の条件としており、地域の持続的な発展に寄与する事業に対する支援が可能。

### ★課題

- ・開業後も、経営等の状況を把握し、相談できる体制づくりが必要。
- ・市での独自の事業性判定が必要。

### ★成果

H27年度4件、H28年度2件の新たなお店が開業（空き店舗の解消）。

(参加者の声)

- ・補助金を活用した事により、初期投資が抑えられ、安定した運営ができる。

## ■取組の背景・地域的特徴

能登半島の北西にある輪島市は、豊かな緑と海に囲まれた人口約3万人の町です。中世に曹洞宗の本山「總持寺」が開かれ、北前船の世紀には「親の湊」と呼ばれ海上交通の要衝として栄えるとともに、江戸中期以降は漆器業（輪島塗）が盛んになりました。

現在、「漆の里」「禅の里」「平家の里」の3つの里構想を前面に、町の魅力を発信しています。

平成27年3月には北陸新幹線金沢が開業し、輪島市の観光入込は3割程度増加しております。

しかし、本市の高齢化率は県内でも高く、経営者の高齢化や後継者不足に加え、平成19年の能登半島地震がきっかけで空家が目立つようになりました。空家を減らし、観光資源に恵まれた本市に街の賑わいを呼び戻すために本支援事業を開始しました。



輪島市街地<上空より>

## 支援担当者からのメッセージ

輪島市で空き店舗等を活用して、開業してみませんか？輪島市が初期投資費用を支援し、あなたのやる気を後押しします。どんなことでもお気軽にご相談ください。



輪島市 漆器商工課  
商工係長 新甫 裕也

## 【実施主体概要】

石川県輪島市  
担当課：漆器商工課  
住所：石川県輪島市二ツ屋町2字29番地  
電話番号：0768-23-1147  
HP：<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/>

### 【石川県輪島市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成27年5月20日認定）

認定連携  
創業支援事業者

輪島市、輪島商工会議所、門前町商工会

創業支援策

- ・ワンストップ窓口の設置
- ・実践創業塾
- ・専門家派遣

# 創業支援セミナー開催事業

## 実施者：羽咋市商工会、羽咋市

【協力】北國銀行羽咋支店、北陸銀行羽咋支店、のと共栄信用金庫羽咋支店、興能信用金庫羽咋支店、日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業

### ■ 取組内容

- ①経営に役立つ入門講座（創業・第二創業支援セミナー）の開催
  - ・ 4回シリーズで実施（経営計画／金融・税務／人材育成／マーケティング）
  - ・ 中能登町との連携で実施（同一テーマで平日の夜／週末の午前各4回 計8回）
- ②創業交流会の開催
  - ・ 5年以内に創業及び事業承継者等を対象
- ③はくい創業支援ネットワークの構築（相談カルテの作成・情報共有）
  - ・ 羽咋市と市内4金融機関、日本政策金融公庫国民生活事業、羽咋市商工会が連携し、創業者等の相談に対応、支援する。



### ★ポイント・工夫

- 創業を目指す方、創業間もない方、事業を承継した、承継予定、承継して間もない方、を対象に行う他に、長年事業を営んでいるがなかなかうまく行かず、今さら人には聞けない経営の悩みなどを持った方々を対象に実施。
- 中能登町と連携し、一方が週末、一方が平日の夜に開講し、創業希望者の業種やライフスタイルによって受講曜日や時間帯（週末or平日の夜）が選べるようにしている。
- 都合によって受講出来なかった科目をどちらかで受講したり、両市町の商工会経営指導員が補講し、自治体からの受講証明書の交付を受けるようにしている。
- 創業者希望者と先輩創業者の交流会を実施し、創業希望者が気軽に悩みを相談したり、地域で人間関係を構築できる場を提供している。

### ★課題

- ・ 創業希望者、創業予定者の発掘方法を検討していきたい。
- ・ 商店街等中心市街地の空き店舗を活用した創業を推進したい。
- ・ 創業後も経営の安定、事業の継続のための支援を行っていきたい。

### ★成果

セミナー受講（羽咋市開催分） H28年度 20名 H29年度 14名  
新規創業者 H27年度 7名 H28年度 5名 H29年度 3名

### （参加者の声）

限られた時間の中で取り組んだケーススタディーやペアワークは実践的で、わかりやすかった。

（受講者）

## ■取組の背景・地域的特徴

平成19年度までは年1回（全3コマ、1コマ5時間半程度）、創業塾を羽咋郡市広域商工会が連携し実施していましたが、参加者がほとんどいなかったため、平成27年度まで実施していない状況が続いていました。

しかし、近年市内で創業する事業者が増加傾向にあるため、羽咋市商工会が全4回の創業支援セミナーの実施を決めました。創業支援セミナーは、経営（資金計画や融資）、財務（企業経営、税務）、人材育成（労務）、販路開拓（マーケティング戦略）などの分野に関する知識やノウハウが身につく講義とし、全4回、1か月以上にわたり実施します。

また、受講者の利便性向上を図るため、中能登町商工会と連携して、受講者がいずれかのセミナーに参加できるような日程になっています。

### 支援担当者からのメッセージ

まずは相談から、お気軽にどうぞ。

経営の悩みや不安を解消できるセミナーや、既に創業している方との交流会など、創業に役立つ様々な情報を提供します。



羽咋市商工観光課  
主事 三宅 智大

※写真は羽咋市のゆるキャラ  
「宇宙人サンダーくん」

## 【実施主体概要】

羽咋市  
担当課：商工観光課  
住所 石川県羽咋市旭町ア200番地  
電話番号 0767-22-1118  
HP： <http://www.city.hakui.lg.jp/>

羽咋市商工会  
担当課：経営支援課  
住所 石川県羽咋市旭町ア139番地  
電話番号 0767-22-1393  
HP： <http://hakui.shoko.or.jp>

### 【石川県羽咋市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成27年5月20日認定）

認定連携 創業支援事業者	羽咋市商工会、北國銀行、北陸銀行、のと共栄信用金庫、興能信用金庫、日本政策金融公庫
創業支援策	相談窓口 個別相談窓口 専門家派遣事業 交流会開催事業 創業支援セミナー開催事業

# はくさん創業応援塾

**実施者：白山市、白山商工会議所**

【協力】石川県、(株)日本政策金融公庫金沢支店国民生活事業、  
(一社)全国労働保険事務組合連合会

## ■取組内容

「はくさん創業応援塾」では、あなたの事業を成功させるお手伝いを致します。創業に必要な経営、財務、人材育成、販路開拓に関する幅広い知識を身に付けることが出来ます。

受講後も必要に応じて、フォローアップ相談を行い、事業が軌道に乗るまで、きめ細かな指導、アドバイスを致します。



### 平成29年度カリキュラム

#### 1日目

- ・事例で学ぶ「成功する創業・失敗する創業」
- ・起業準備と事業経営の基礎
- ・資金調達・開業諸手続きの基礎
- ・起業アイデアから事業方針づくりの基礎
- ・事業収支・資金計画づくりの基礎

#### 2日目

- ・計画チェック・精度アップの要点
- ・グループディスカッション
- ・計画の説明力実践
- ・計画の制度アップ、改善点の個別指導

←「はくさん創業応援塾」講義の様子

## ★ポイント・工夫

- ・二日間の集中講義で、創業の心構え、事業計画の立て方、経営の基本や各種手続き、融資制度や補助金、成功事例の紹介など役立つ内容となっています。
- ・受講後も資金調達から、税務、決算に至るまでサポートしています。
- ・受講後に商工会議所の個別指導を4回以上受けた方には「特定創業支援事業」を受けた者として証明書が発行されます。

## ★課題

受講された方は、事業者同士のネットワーク作りになっています。受講後も、創業者同士でコミュニケーションが取れる機会があれば良いと思います。

## ★成果

現在までに69名が当塾を修了。そのうちで、多くの方が様々な分野、業界で活躍されています。

(参加者の声)

勉強になることが沢山あり、色々なスキルが身に付きました。又、他業種で創業を目指している方の意見を聴けて勉強になることが多かったです。

(40代、サービス業開業予定)

## ■ 取組の背景・地域の特徴

白山市の産業について商業は郊外型の大型店舗の進出に伴い厳しい環境にあり、今後もますます競争の激化が予想されます。工業は団地も造成されており、ニッチトップの企業もありますが、小規模事業者は二次下請け、三次下請けが殆どです。建設業においては事業所数は多くありますが、公共工事の減少により経営環境は厳しい状況にあります。

そのような中で、創業希望者をワンストップで支援する体制を整備し、行政、金融機関等の関係機関と連携を図りネットワークを構築しました。これまで以上に、適切な機関に誘導し、連携して創業実現までサポートを行いたいと思います。



## 支援担当者からのメッセージ

はくさん創業応援塾では、実績のある中小企業診断士が講師となり、実践的な指導を行います。創業に必要な知識を習得し、事業が軌道に乗るまでお手伝いをしますので、是非とも受講してください。



支援担当者  
経営指導員 藤岡 克宗

## 【実施主体概要】

白山市  
担当課：産業部商工課  
住所 白山市倉光二丁目1  
電話番号 076-274-9542  
HP： <http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>

白山商工会議所  
担当課：経営支援課  
住所：白山市西新町159-2  
電話番号 076-276-3811  
HP： <http://www.hakusancci.or.jp/>

### 【石川県白山市】 創業支援事業計画認定内容の概要 (平成27年10月2日認定)

認定連携  
創業支援事業者

#### 白山市、白山商工会議所

美川商工会、鶴来商工会、白山商工会、(株)日本政策金融公庫、(株)北陸銀行、(株)北国銀行、(株)福井銀行、北陸信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫

創業支援策

創業者支援融資利子補給金交付制度  
起業家支援補助金制度  
専門家派遣制度

# 創業塾

**実施者：**能美市商工会

**【協力】**能美市、北國銀行、北陸銀行、鶴来信用金庫、  
金沢信用金庫、日本政策金融公庫

## ■ 取組内容

能美市で創業を目指す方、創業間もない方、創業に関心のある方を対象に、創業に必要な知識がより深く学べる創業塾を開催しています。

専門の講師による直接的な指導やマーケティング戦略の授業を充実させるとともに、卒業後もハンズオンで支援を実施します。

### 創業塾カリキュラム

- ・ 創業事例と創業時の心構え
- ・ 事業計画の作り方と資金繰り
- ・ 事業に必要な税務・経理の基礎と雇用確保とその育成
- ・ 売れる事業のノウハウ



(創業塾の様子)

## ★ポイント・工夫

本創業塾は、創業間もない方も対象となっています。店舗等を閉めての参加は難しいことから、開催時刻を午前7時から10時に設定しています。また、開催日を土曜日とすることにより、学生やサラリーマンの創業希望者も参加しやすくなっています。

## ★課題

創業塾参加者に対する、塾修了後の更なるフォローアップを検討しています。

## ★成果

	H28年度	H29年度
参加者数	13名	9名
うち創業者数	4名	4名

創業塾の参加者においては塾修了後も、講師の先生や商工会の経営指導員と連絡を取り合い、継続的な支援を受けています。

## ■取組の背景・地域的特徴

能美市は明治時代に産業として築かれた九谷焼の産地として全生産量の8割を占めていますが、現在は技術を継承する人材の確保や育成が課題となっています。また、旧来からの各商店街においても、空き店舗などが増えている状況であり、創業支援を拡大する必要性が高まってきています。

能美市では、これまで創業者に対する支援体制が確立していなかったことから、平成28年に「能美市創業支援事業計画」を策定しました。計画の中では、創業希望者や創業間もない方に対して、創業に必要な基本的知識を習得していただくための「創業塾」の開催を織り込み、市内での創業を支援する体制を強化しました。

また、平成29年に策定した「第2次能美市総合計画」においても、能美市、能美市商工会、各金融機関で構成される「能美市創業サポートネットワーク」の取り組みにより、市内での事業意欲のある創業者を各機関が連携して継続的に輩出・支援していくことを掲げています。

## 支援担当者からのメッセージ

能美市商工会では、創業塾の他にも創業を希望する皆様を支援するメニューがあります。

思い立ったが吉日、いつでもお気軽にご相談ください。来会困難な場合は、お電話によるご相談も可能です。



能美市商工会 経営指導員  
森 達朗

## 【実施主体概要】

能美市  
担当課：商工課  
住所：石川県能美市寺井町た3 5 番地  
電話番号：0761-58-2254  
HP：  
<http://www.city.nomi.ishikawa.jp/index.html>

能美市商工会  
住所：石川県能美市寺井町ヨ47  
電話番号：0761-58-4230  
HP：<http://nomi.shoko.or.jp/>

### 【石川県能美市】創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年1月13日認定）

認定連携 創業支援事業者	能美市商工会、北國銀行、北陸銀行、 鶴来信用金庫、金沢信用金庫、日本政策金融公庫
創業支援策	ワンストップ相談窓口 個別相談窓口 創業塾

### 実施者：野々市市商工会

【協力】野々市市創業支援ネットワーク

野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、北陸信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

金沢工業大学、石川県立大学

### ■ 取組内容

野々市市内での創業を志す方々が、創業して成功するために必要な知識を学ぶことができる創業塾を開催しました。平成28年度は野々市市に立地する大学の協力を得て、大学内の施設で開催しました。全講座において、講座時間の半分はグループワークを行い、「塾」と付くとおり、受講生同士が互いに学び合う、刺激し合う場としました。

#### 創業塾カリキュラム

第1回 創業のビジョンとビジネスモデルを明確にする。

第2回 事業に必要な知識を学ぶ

第3回 情報の収集と発信で顧客を広げる

第4回 プレゼンテーションで思いを伝える

金沢工業大学「アントレプレナーズラボ」  
で創業塾を実施 →



### ★ポイント・工夫

- ・次世代を担う若手起業家を発掘・育成するため、野々市市に立地する大学内の施設で開催しました。受講生の募集や創業塾の運営にあたっては、大学にもご協力をいただくことで、大学生も受講しやすい環境をつくりました。
- ・平成29年度は、野々市市において創業実績が多い飲食業やサービス業に重点を置いたカリキュラムとしました。

### ★課題

- ・受講した大学生の起業家マインドをさらに高めるため、創業支援ネットワークと大学が連携した支援策について検討していく必要があります。

### ★成果

平成28年度の創業塾は、大学生9名を含む17名が受講し、そのうち、平成28年度に1名が創業しました。

(参加者の声)

創業に必要な知識を学べただけでなく、幅広い年代の人と一緒に学び合うことで、良い刺激を受けることができました。

## ■取組の背景・地域的特徴

野々市市は、事業所のほとんどを中小企業が占めており、中小企業が経済の基盤をなしています。中小企業の振興が野々市市の発展に欠かせないことから、平成20年7月に、石川県内では初めてとなる「中小企業振興基本条例」を制定し、条例に基づき、中小企業振興のための施策を行ってきました。

平成27年10月に、「ののいち創生創業戦略」を策定し、総合戦略に掲げる施策の一つとして、創業希望者に対する支援を行うこととし、平成28年6月に、野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、地域金融機関（地方銀行3行、信用金庫5庫）で「野々市市創業支援ネットワーク」を創設し、地域一体となった創業支援体制を整備しました。

また、野々市市創業支援ネットワークを活用して、創業希望者を支援するため、「野々市市創業支援事業計画」を策定し、平成28年8月に国の認定を受けました。創業支援事業計画では、「創業塾」を特定創業支援事業と位置付け、創業塾の開催にあたっては、野々市市内には2校の4年制大学が立地していることから、大学と連携・協力を図りながら、大学生も受講しやすい創業塾とすることになりました。

## 支援担当者からのメッセージ

創業予定者の夢の実現をお手伝いするとともに、事業者間競争の特に厳しい当市において生き残るためには、事業者自らが切磋琢磨して経営力を育むことが必須であるとの観点から塾を企画し、一人の講師が最初から最後まで一貫した指導を行うことを特徴に運営しました。



経営指導員 山下均

## 【実施主体概要】

野々市市商工会

住所：石川県野々市市白山町8番16号

電話番号：076-246-1242

HP：<http://nono.shoko.or.jp/>

### 【石川県野々市市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年8月31日認定）

認定連携  
創業支援事業者

野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、北陸信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

創業支援策

創業塾  
ワンストップ相談窓口、個別相談窓口  
資金調達支援  
事業計画作成支援  
専門家派遣

## 中能登町創業支援ネットワーク 中能登町創業支援補助金制度

**実施者：中能登町、中能登町商工会**

【協力】JA能登わかば、(株)北國銀行、のと共栄信用金庫  
興能信用金庫、(株)日本政策金融公庫

### ■取組内容

平成27年度末に産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画の認定を受け、平成28年度にネットワークを構築、連携した支援体制を整備した。それに伴い、「中能登町創業支援補助金制度」を創設した。

中能登町創業支援ネットワークでは、定期的に連絡会を開催し連携・情報共有しながら、創業セミナーの開催や商工会個別指導による事業計画書の作成支援等により、創業希望者の発掘及び支援を実施している。

中能登町創業支援補助金制度については、新規創業者を対象に、事業所新設に係る新築費又は増改築費、設備工事費、備品工事費、外構工事費に対し、補助率100%・上限200万円で補助を行っている。

また、交付は3カ年度に分割した交付としており、創業後の継続した経営サポートに繋げている。



創業塾

### ★ポイント・工夫

- ・創業セミナーの受講及び商工会個別指導による事業計画書の作成を創業支援補助金申請の条件としている。これにより創業希望者が創業に必要なスキル等を再確認するとともに、実施事業の内容把握及び実現性の確認に繋げている。
- ・羽咋市と連携し、羽咋市において開催している創業セミナーも補助金交付条件の対象とし、セミナーの受講機会を増やす工夫をしている。
- ・移住創業者向けに創業支援以外にも空き家バンク、定住支援、子育て支援等も一貫体制で実施しており、一連の施策情報をまとめたパンフレットを移住イベント等で配布している。

### ★課題

- ・町内の創業に対する機運を盛り上げるための、イベント開催や広報。
- ・創業支援体制の認知度向上のための広報。

### ★成果

平成28年度創業塾 受講者数9名、うち創業者数5名  
平成29年度創業塾 受講者数9名、うち創業者数4名、創業相談中2名

(参加者の声)

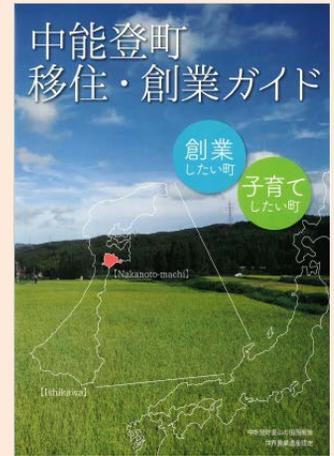
創業前に必要な知識をしっかりと修得できる等、万全のサポートを受け創業できた。

## ■ 取組の背景・地域的特徴

中能登町一帯は古くから繊維産業が盛んな地であり、今でも町の工業製品出荷の50%超を占めている一方、昭和50年前後には1,000以上の繊維産業関係者がいたが、今では100超程度まで減ってきており、産業の空洞化が懸念されている。

また、当町を含む能登地域一帯では人口減少が著しく進む中で、中能登町では各種助成制度を創設し、出産や移住を促す一方、「働く場」「遊ぶ場」の充実（＝町の商工業の発展）が必要不可欠であると考え、行政が行う移住定住施策に民間が行う企業・創業支援の仕事作りを連携させる事で持続可能な中能登町の実現を目指している。

さらに、移住者に対しては、移住（空き家バンク等）や子育て支援まで中能登町での生活面のサポートまで一貫体制で支援している。



中能登町の創業・移住・子育て支援に関する情報をまとめた「中能登町 移住・創業ガイド」

## 支援担当者からのメッセージ

創業に関する支援から、創業後のサポートまで、商工会と連携し行っていきます。

また、移住し創業しようとする方には、移住相談から「空き家バンク」を活用した物件紹介を行います。子育て支援も充実しており、子育て世代が安心して移住・創業できる環境が整っています。



中能登町企画課 高津丞

## 【実施主体概要】

中能登町  
担当課：企画課  
石川県鹿島郡中能登町末坂9部46番地  
電話番号：0767-74-2806  
HP:<http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp>

中能登町商工会  
担当課：本所・鹿西支所  
石川県鹿島郡中能登町井田に部50番地  
電話番号：0767-76-1221  
HP:<http://www.nakanoto.shoko.or.jp>

### 【石川県中能登町】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年1月13日認定）

認定連携  
創業支援事業者

中能登町商工会、JA能登わかば、(株)北國銀行、  
のと共栄信用金庫、興能信用金庫、  
(株)日本政策金融公庫

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口の設置
- ・創業セミナーの実施
- ・事業計画の作成に係る個別指導の実施

**実施者：**興能信用金庫・金沢大学

**支援協力：**中小企業基盤整備機構北陸本部

## ■ 取組内容

金沢大学が大学が能登学舎で実施する「能登里山里海マイスター育成プログラム」の受講生・修了生を対象に能登での創業（事業化）に必要な知識を全6回シリーズの講義で学べる取組です。経営などの実践的な知識の習得に加えて、能登で実際に創業した経験者との交流の機会も提供します。

### カリキュラム

- 第1回 「経営について」
- 第2回 「財務について」
- 第3回 「人材教育・労務管理について」
- 第4回 「販路開拓について」
- 第5回 「マーケティングについて」
- 第6回 「事業プラン発表会」



「創業塾」講義の様子

受講無料

会場：金沢大学能登学舎（石川県珠洲市三崎町小泊33-7）

## ★ポイント・工夫

- ・「能登里山里海マイスター育成プログラム」は、石川県内のみならず、首都圏からも能登の里山里海に関心のある、志の高い方が参加している。マイスタープログラムの講義や実習を通して実際に能登の資源を活用してビジネスをしたいと考える方に対し「能登里山里海創業塾」を実施している。
- ・マイスタープログラムの入校式に合わせ創業セミナーを開催し、創業意識を顕在化させ、マイスター講義と同日に創業塾を受講できるよう日程を調整するなど、マイスタープログラムと連動させてカリキュラムやスケジュールを組んでいる。
- ・講師の選定や派遣については（独）中小企業基盤整備機構北陸本部の協力を得ている。

## ★課題

- ・奥能登地域で開催されている他の創業塾と連携し、他の創業塾との単位互換制度等を整備していきたい。
- ・現在は中小機構の協力により講師を派遣してもらっているが、本事業の自立化及び継続的に実施していく仕組みを地域全体で検討していきたい。

## ★成果

6回の創業塾参加人数は延べ49名、創業プラン発表者は4名、うち2名が創業準備中。

【参加者の声】

- ・創業塾のお蔭で現状認識が出来ました。今できることを確実にやっていく覚悟が出来ました。（農家民宿開業希望者）
- ・自身の思いを整理して経営という視点を明確にして頂き、且つ問題点も洗い出し出来ました。（和菓子店開業希望者）

## ■取組の背景・地域の特徴

金沢大学では世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」を世界に発信し、同時に課題解決に取り組む人材の養成に取り組む「能登里山里海マイスター育成プログラム」を2007年から珠洲市で実施している。

受講生の研究テーマの中に、能登での創業を目指すものがあるものの、マイスタープログラム後のフォローが十分ではないとの課題があった。また、行政、商工会・商工会議所でも各機関が創業希望者やニーズを集める事に大変苦勞しており、広域連携で創業支援に取り組む方策を考える必要があった。

そこで能登町に本店を置き、奥能登にゆかりのある興能信用金庫が金沢大学と連携し、マイスター育成プログラム受講生・修了生が創業セミナーや創業塾を受講しやすい環境を整え、志の高い能登里山里海マイスターが奥能登でビジネスを始める仕組みを作る事になった。

## 能登里山里海マイスター育成プログラム

- ・里山里海の豊かな価値を評価し、地域課題に取り組むマインドを持った人材の育成
- ・自然と共生する持続可能な能登の社会モデルを世界に発信する人材の育成

アカデミックなアプローチ

能登里山里海マイスター  
(能登の次世代リーダー)



創業への動機付け

創業・ビジネスに必要な知識・スキル

計画策定・  
事業化支援

支援情報

実務的なアプローチ

## 能登里山里海創業塾

## 支援担当者からのメッセージ

奥能登の地で、里山里海マイスターを目指し、地域や地域資源を学ぶ、志の高い受講生・修了生の皆さんのアイデアや夢を「創業」という形で実現しませんか？関係者一同で全力で支援します。



支援担当者  
地域支援部主任調査役  
松本 好裕

## 【実施主体概要】

**興能信金** 担当課：地域支援部  
電話番号 0768-62-8201 HP: <http://www.kono-shinkin.co.jp/>  
**金沢大学** 担当課：能登学舎  
電話番号 0768-88-2568 HP: <http://www.crc.kanazawa-u.ac.jp/meister/>

	【石川県珠洲市】 (平成29年5月19日認定)	【石川県能登町】 (平成29年5月19日認定)	【石川県穴水町】 (平成29年5月19日認定)
認定連携 創業支援事業者	珠洲商工会議所、金沢大学、興能信用金庫	能登町商工会、興能信用金庫、北國銀行、金沢大学	穴水町商工会、日本政策金融公庫、北國銀行、のと共栄信用金庫、興能信用金庫、おぞら農業協同組合、金沢大学
創業支援策	能登里山里海創業塾の実施 創業等支援相談窓口 経営講習会の実施 経営指導員の巡回指導の実施	創業ワンストップ窓口 個別相談窓口 創業セミナー・創業塾	ワンストップ相談窓口 新規開業・起業者支援事業 創業サポート窓口 起業塾 創業窓口・資金相談・融資等での連携 創業セミナー・創業塾

# とやま起業未来塾

**実施者：富山県、(公財)富山県新世紀産業機構**

## ■ 取組内容

『とやま起業未来塾』は、富山県、経済団体・企業経営者など経済界が一体となって「起業」「新分野進出」を目指し、ものづくりや商業・サービス業など、「具体的なプラン」を持つ意欲ある人を支援する起業実践塾です。

具体的にはマーケティングや財務などの知識の習得に合わせ、企業経営者等の講師陣による講演も実施しています。事業内容ごとにコースを4つ設け、各コースに県内・県外講師を配置し、ハンズオン支援を行っています。

各人のビジネスプランも入塾から修了までブラッシュアップを行い、特に優れたプランは最終発表会にて企業経営者等にPRする機会が設けられています。



## ★ポイント・工夫

修了生は、修了生が組織するとやま起業未来塾「学士会」に入会することで、修了後の継続的なバックアップや修了生同士のビジネスのコラボレーションなどに繋がっています。

また、講義外で富山県知事や県内の企業経営者等を交えた交流会を何度か実施しています。そこで、普段会えないような人と人脈を広げられることが、本事業の強みにもなっています。

## ★課題

修了生の口コミもあり、毎年順調に塾生を集められています。今後は、申込みの多いサービス業以外にも製造業などのものづくりを目指す塾生を集められると良いと感じています。

また、起業を目指す多くの方のニーズに添えるようカリキュラムを検討していきたいです。

## ★成果

7割を超える起業率を実現し、現在までに346名が当塾を修了しました。様々な分野で活躍中です。

(参加者の声)

修了後も個別相談指導をいただいたり、先輩や仲間とも交流し、仕事にもつながっています。「とやま起業未来塾」は、起業する方にとって、心強い存在です。

(40代女性 不動産業経営)

## ■取組の背景・地域の特徴

富山県では意欲や新しい事業のアイデアがあってもどうすれば実現できるかわからない、起業はしたいが周りに専門家がいなくてアドバイスが得られないなど起業に踏み出せない人が多くいました。

そこで、新分野への起業を目指す若者、女性、熟年者などを支援するため、夢・情熱・志を持った創業者を育成する「とやま起業未来塾」を富山県、経済界一体となって取り組んでいます。

特徴的な取り組みとしては、先述の修了生が自主運営する「学士会」活動による継続的なビジネスの輪の創出です。

さらには、県内企業の経営者に未来塾の顧問・アドバイザー等の役職についていただき、在学時はもちろん、修了後も継続的に指導や交流をしていただくことで、起業家たちのバックアップ体制を充実させています。



## 支援担当者からのメッセージ

とやま起業未来塾では、県内外で実績のある経営者や中小企業診断士が講師となり、実践的な指導を行います。

経済界・行政が一体となって皆さんの夢の実現をサポートしますので、我こそはと思う方は是非未来塾の門を叩いてください。



起業家ビジネス成長支援アドバイザー  
中田 正雄

## 【実施主体概要】

(公財)富山県新世紀産業機構  
担当課：企画管理課  
住所：富山県富山市高田527  
電話番号：076-444-5600  
HP：<http://www.tonio.or.jp/>

### 創業支援策

- ・とやま起業未来塾の実施
- ・高校生・大学生等を対象とした起業講演会
- ・創業者・創業予定者からビジネスプランを募集し、事業費用の一部を助成
- ・若者・女性・シニアのアイデアを活かしたビジネスプランを募集し、事業費用の一部を助成
- ・ビジネスインキュベーション施設の入居企業への情報提供及び指導・助言

# スタートアップビジネスプランコンテスト

**実施者：**(公財)石川県産業創出支援機構（I S I C O）、石川県

## ■取組内容

石川県内で事業化される革新的な強みを有するビジネスプランを全国から募集し、公開コンテストを実施しています。コンテストでは、飛躍的な成長が期待できる方を優秀起業家として認定し、認定者（最優秀起業家、優秀起業家）には資金的支援等、集中的な育成支援を行っています。

### <主な支援内容（H29年度）>

#### ★最優秀起業家（1名）

- ・スタートアップ補助金 最大500万円
- ・インキュベーション施設3年間無償貸与

#### ★優秀起業家（2名）

- ・スタートアップ補助金 最大100万円

#### ★認定者（最優秀起業家、優秀起業家）共通の支援

- ・県外認定者にはUIターン支援金100万円を上乗せ
- ・創業支援アドバイザー、支援チームによる集中支援
- ・日本公庫（国民生活事業）の特別利率の適用
- ・石川県創業者支援融資の特例
- ・小規模勉強会等への参加



(認定者・審査員等集合写真)



(審査風景)



(会場風景)

## ★ポイント・工夫

- ・金融機関、投資機関、一般来場者などが注目する中行われる公開型のビジネスプランコンテスト
- ・最優秀起業家賞には、最大600万円の補助金を交付（スタートアップ補助金500万円+UIターン支援補助金100万円※）※県外認定者を対象に移転費用として100万円以内を助成
- ・コンテスト内で札上げ式により、県内外の著名な経営者、金融機関とのマッチングを実施

## ★課題

県内外から広く起業家を呼び込むため、周知セミナーや事業計画相談会を首都圏や関西で実施しています。

## ★成果

平成29年度までに50者の優秀な起業家を認定し、バイオ、IT関連など独自の技術をもつベンチャー企業など、ユニークなビジネスが輩出されてきました。

### （認定者の声）

- ・ISICOのサポートを受けながら事業計画をブラッシュアップしたことで、事業の課題が明確になった。
- ・コンテストは自社のサービスを知ってもらえる良い機会となった。
- ・資金計画や販路拡大等幅広い分野で、ISICOや専門家いつでも相談でき、客観的な視点でフィードバックがもらえる。



## ■取組の背景・地域の特徴

石川県では、ニッチトップ企業等、将来の成長が期待される企業を発掘するため、平成19年度から11年間に渡りビジネスプランコンテストを開催し、技術や製品・サービスに新規性や独自性等の強みを有するベンチャー企業を発掘・育成しています。

## 支援担当者からのメッセージ

平成19年にスタートした「革新的ベンチャービジネスプランコンテストいしかわ」は、「スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ」に生まれ変わり、今回で11回目の開催となりました。県全体で創業を盛り上げるコンテストを目指しております。



(公財) 石川県産業創出支援機構 新事業支援課

## 【実施主体概要】

(公財) 石川県産業創出支援機構  
担当課：新事業支援課  
住所：石川県金沢市鞍月2-20  
電話番号：076-267-1244  
HP：<https://www.isico.or.jp/>

石川県  
担当課：産業政策課情報サービス産業G  
住所：石川県金沢市鞍月1-1  
電話番号：076-225-1519  
HP：<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/index.html>

# 北陸地域★創業支援1日勉強会

**実施者：**中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局  
(独) 中小企業基盤整備機構、中小企業庁  
【協力】北陸農政局、日本政策金融公庫、富山県、石川県、  
(公財) 富山県新世紀産業機構、(公財) 石川県産業創出支援機構

## ■取組内容

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局では平成27年度より北陸地域の創業支援に携わる自治体や創業支援事業者の担当者向けの勉強会（交流会）を開催しています。平成29年度は県や国の施策情報や北陸地域の事例発表、グループワークを行い、より実践的な創業支援の方策を学び、意見交換を行う事で、創業支援の質を高めるとともに、近隣自治体や支援機関等との創業支援での交流を深めました。



### プログラム

- (10:05) 施策紹介
- (12:00) 昼食（講話）
- (13:00) 事例発表
- (14:40) グループディスカッション
- (17:00) 閉会

## ★ポイント・工夫

- ・講義だけではなく、グループで意見交換する場を設ける事で担当者同士の交流が図れます。
- ・自治体、商工会・商工会議所、金融機関、創業者等、様々な立場の方が参加し、意見交換ができます。
- ・北陸農政局の協力を得て、近年増えている6次産業化や農業分野の創業に関連する施策も紹介しています。
- ・本事業は参加者の要望を可能な限り取り入れて企画します。

## ★課題

- ・より多くの創業支援事業者の皆様に参加していただくために広報の工夫が必要。
- ・自治体や創業支援事業者の皆様のニーズに応じたイベントを企画するため、日ごろから皆様の課題や要望等をヒアリングし、企画に活かす事が必要。

## ★成果

- ・参加者数 47名
- ・アンケートで「良かった」及び「まあまあ良かった」の回答 87.5%  
(参加者の声)
- ・内容が濃く有意義な1日だった。ロールプレイが良かった。
- ・もっと多くの自治体・支援機関に参加してもらいたい。

## ■ 取組の背景・地域的特徴

平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づき、地域における創業促進を目的として、市町村は創業支援事業者と連携して「創業支援事業計画」策定しています。北陸支局管内の富山県、石川県では、第13回認定（平成29年12月25日）までに9割以上の自治体が創業支援事業計画を策定し、各地域で様々な取り組みが行われています。

「創業支援事業計画」は複数の自治体で共同で策定する事が可能ですが、北陸地域においては、各自治体が単独で創業支援事業計画を策定しています。一部で広域的な取り組みがあるものの、地域内で創業支援に取り組む傾向が強いのが現状です。

しかしながら、小規模な自治体が多く、限られたマンパワーや予算で創業支援を行うためには、国や県の施策を積極的に活用し、近隣の自治体と連携体制を構築する事が必要になってきます。そこで、他の地域の先進的な取り組みや国等の施策情報を紹介し、近隣自治体や支援機関等との創業支援での交流を深める場として創業支援事業者の担当者向けの勉強会（交流会）を実施しています。

## 支援担当者からのメッセージ

平成29年度の勉強会は朝から夕方までプログラムがみっちり詰め込まれていましたが、皆さん最後まで真剣に取り組んでいました。本事業は発表していただいたり、創業者の方に来ていただいたり、参加者の皆様にもご協力をいただき、実施しています。

次はこんな講師を呼んでほしい、こんな企画をしてほしいなど要望がありましたら、ぜひご連絡ください。

グループワークやロールプレイングでは、皆様積極的に意見交換されており、日頃の創業支援に対する熱心な思いが伝わりました。参加した皆様にとって、何か一つでも気づきがある機会になっていれば幸いです。



中部経済産業局電力・ガス事業  
北陸支局 産業課  
係長 竹川 杏奈



総括係 桑山 知奈美

## 【実施主体概要】

### 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

担当課：産業課

電話番号：076-432-5401

HP：

<http://www.chubu.meti.go.jp/e11hokuriku/>

### 中小企業庁

担当課：創業・新事業促進課

電話番号：03-3501-1767

HP：<http://www.chusho.meti.go.jp/>

### 独立行政法人中小企業基盤整備機構

経営支援部 創業・ベンチャー支援課

電話番号：03-5470-1539

HP：<http://www.smrj.go.jp>

### 独立行政法人中小企業基盤整備機構

北陸本部 経営支援課

電話番号：076-223-5546

HP：<http://www.smrj.go.jp/hokuriku>